

令和 2 年度事業報告

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

I 事業概要

令和 2 年度の世界経済は、新型コロナウイルスの感染が急拡大し、夜間の外出禁止や移動の制限、飲食店の営業時間制限などの行動制限措置が実施された結果、経済はわずかながら回復の兆しが見え始めて来ていたものの、景気は弱含みで推移し回復基調には依然としておぼつかない状況となりました。国内においても、新型コロナウイルス感染第 3 波等により緊急事態宣言が 11 都道府県で再度発出され、外出自粛要請や営業時間短縮要請等がなされたことにより、経済活動に深刻な影響を与えることとなりました。

新型コロナ禍において今後の景気回復を後押しする主な要因として、緩和的な財政・金融政策の維持、グローバルな IT 市況の改善、米国の新大統領政権の動向、在庫調整の進展、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催等が大きな鍵となりますが、それにもまして新型コロナウイルスに有効なワクチンの普及が最も大きなポイントとなります。

トラック運送業界では、新型コロナウイルス感染症の影響により、ステイホームによるネット通販事業の拡大があるものの、物流量の大幅な減少や景気の先行き不透明感から、未だコロナ以前の回復までの兆しは見えない状態となっています。

このような状況下、取引の適正化を実現し安定的な物流の維持、ドライバーの労働条件の改善等を目的に令和 2 年 4 月に告示された「標準的な運賃」の告示制度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う荷動きの低下や収益の悪化により、交渉の動きは鈍く、更に物流量の減少による過当競争が増すこととなりました。

しかしながら、経営を安定させ社会的インフラである物流の維持、エッセンシャルワーカーとしてドライバーの労働環境の改善を図るためには、適正な取引の実現は不可欠であり、その指標である「標準的な運賃」の導入に向け、荷主を含め業界全体で取り組むことが強く求められました。

加えて、働き方改革関連各法に伴う時間外労働の上限規制や行政処分の更なる強化、人材確保、新型コロナウイルス感染拡大による物流への影響の長期化など業界を取り巻く環境が一層厳しい中において、当会として、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症防止対策や経済的支援対策、適正な取引の実現に向けた労働環境の改善、輸送の効率化、交通事故防止対策、環境対策、災害対策、業界広報、人材養成、トラック運送事業の適正化の推進等を事業計画に基づき下記のとおり積極的に展開いたしました。

Ⅱ 総務事項

〔１〕 会 員

1,381社 (期中入会 27社 期中退会 17社)

分室別

(令和3年3月末現在)

東部	247社(238)	中部	182社(179)
富士	243社(243)	中遠	176社(177)
清庵	134社(137)	西部	217社(217)
静岡	139社(137)	北遠	43社(43)
		計	1,381社(1,371)

※ () 内は元年度末会員数

〔２〕 役 員

理事 35名

(正副会長 5名、専務理事 1名、常務理事 1名を含む)

監事 3名 名誉会長 1名

常任理事 17名 (理事より選出)

〔３〕 委員会

総務委員会	8名
交付金運営対策委員会	8名
交通安全対策委員会	16名
特別積合せ委員会	21名
経営改善委員会	9名
労働委員会	9名
人材養成事業運営委員会	9名
環境対策委員会	9名
広報委員会	9名
地方適正化事業委員会	13名
災害対策委員会	8名

〔４〕 事務局

職員 (嘱託含む) 39名 (男子22名 女子17名)

〔５〕 行政官庁申請、届出事項

4月15日 令和元年度運輸事業振興助成交付金 (以下「交付金」という) 事業実績報告書を静岡県知事に提出

4月15日	令和元年度交付金事業実施状況報告書を中部運輸局長に提出
5月26日	令和元年度交付金事業交付額確定
5月28日	令和元年度地方適正化事業報告書及び収支決算書を中部運輸局長に提出
6月24日	令和2年度交付金事業計画届出書を中部運輸局長に提出
7月 8日	令和2年度交付金交付申請を静岡県知事に提出
8月 3日	令和2年度交付金交付申請静岡県承認
9月14日	令和2年度上期交付金概算払承認申請を静岡県知事に提出
9月30日	令和2年度交付金上期分交付
10月29日	財産処分を静岡県知事に提出
11月13日	令和2年度交付金事業10月末日現在執行状況を静岡県知事に提出
12月11日	令和3年度交付金事業に係る登録台数証明願いを静岡運輸支局長に提出
1月14日	令和2年度交付金下期概算払承認申請を静岡県知事に提出
1月29日	令和2年度交付金下期分交付
2月12日	令和2年度交付金事業1月末日現在の執行状況を静岡県知事に提出
2月25日	令和2年度交付金事業に係る事業計画及び資金計画の変更届出書を中部運輸局長に提出
2月26日	令和2年度交付金事業計画変更承認申請書を静岡県知事に提出
3月 9日	令和2年度交付金事業計画変更申請を静岡県承認
3月12日	令和3年度地方適正化事業に係る事業計画及び収支予算書を中部運輸局長に提出

〔6〕登記事項

- ・理事の変更（令和2年3月31日辞任に伴うもの）
令和2年4月22日登記
 - ①理事の退任 2名
- ・理事の変更（令和2年5月27日補充選任に伴うもの）
令和2年6月22日登記
 - ①理事の就任 2名

〔7〕表彰関係

1. 国土交通大臣表彰 表彰式 10月29日
 吉野 正則 株式会社ヨシノロジコ 代表取締役会長
2. 中部運輸局長表彰 表彰式 10月21日
 - ①事業役員

松浦 明	三笠運輸株式会社	代表取締役
渡邊 次彦	株式会社アトランス	代表取締役

望月 秀男	望月陸送株式会社	代表取締役
森 裕	株式会社マーリス	代表取締役
加藤 弘	株式会社サンコーファースト	代表取締役

②運転者

藤田 昌人	東静岡送株式会社
杉本 透	松浦梱包輸送株式会社
河原崎 守	日本梱包運輸倉庫株式会社

3. 静岡運輸支局長表彰 (表彰式中止)

①団体役員

佐野 寛	株式会社タカキュー	代表取締役
------	-----------	-------

②事業役員

兼子 卓三	徳三運輸倉庫株式会社	代表取締役
萩原 武憲	幸伸運輸倉庫株式会社	専務取締役
天野 吉孝	株式会社丸天建材	代表取締役

③運転者

北田 善夫	株式会社七栄
佐野 勇	森洋運輸株式会社
秋山 啓一	森洋運輸株式会社
北條 勝	清水臨港通運株式会社
北川 進	清水臨港通運株式会社
深澤 芳之	株式会社ユイックス
興津 元義	一宮運輸株式会社
大石 靖芳	駿遠運送株式会社
今村 好示	松浦梱包輸送株式会社
中村 吉徳	松浦梱包輸送株式会社
鈴木 康司	株式会社布橋運送
井村 高夫	日本梱包運輸倉庫株式会社
武田 和也	日本梱包運輸倉庫株式会社
工藤 美江子	幸伸運輸倉庫株式会社

④その他従業員

小栗 明美	株式会社サンコーファースト
-------	---------------

⑤運行管理者

星野 孝司	中駿自動車運送株式会社
竹田 清晃	望月運輸株式会社
水谷 貴	幸伸運輸倉庫株式会社

⑥安全性優良事業所

株式会社辰巳商会	富士営業所
株式会社竜洋運輸	本社営業所
レンゴーロジスティクス株式会社	清水営業所

4. 全日本トラック協会長表彰
 - ① 一般表彰 運転者 8 名
 - ② 優秀運転者顕章 金十字章 4 5 名 銀十字章 1 4 5 名
 - ③ 「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優秀事業所表彰 4 事業所
5. 静岡県トラック協会長表彰 (表彰式中止)
 - ① 協会役員 3 名 分室役員 1 名 会社役員 6 名 運転者 4 2 名 従事者 1 4 名
 - ② 「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優秀事業所表彰 1 2 事業所
6. 支部長表彰
事業役員 2 名 運転者 8 8 名 従業員 1 6 名

Ⅲ 会 議

〔1〕 通常総会 (書面による開催)

5 月 2 7 日、静岡県トラック会館 4 階 理事会室において書面により開催、
会員 1, 1 4 7 名 (内委任状提出 4 3 7 名 書面による議決権行使 6 9 2 名) に
より、次の議案を審議、いずれも原案どおり承認可決しました。

- 第 1 号議案 令和元年度事業報告、収支決算に関する件
 - 第 2 号議案 令和元年度運輸事業振興助成交付金収支報告に関する件
 - 第 3 号議案 常勤役員の報酬限度額 (総額) に関する件
 - 第 4 号議案 役員補欠選任に関する件
- 報告事項
1. 令和 2 年度事業計画、収支予算について
 2. 令和 2 年度運輸事業振興助成交付金収支予算について

〔2〕 理事会

- 第 1 回 4 月 2 3 日 1 3 時 3 0 分 理事 2 9 名 監事 3 名
- 第 1 号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件
 - 第 2 号議案 令和元年度事業報告・収支決算に関する件
 - 第 3 号議案 令和元年度運輸事業振興助成交付金収支報告に関する件
 - 第 4 号議案 令和元年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る事業報告及び
収支決算に関する件
 - 第 5 号議案 令和 2 年度収支予算一部修正 (案) に関する件
 - 第 6 号議案 新型コロナウイルス影響に伴う緊急対策に関する件
 - 第 7 号議案 令和 2 年度 (第 4 4 回) 近代化基金融資公募に関する件
 - 第 8 号議案 運転資金等利子助成金交付要綱改正 (案) 並びに健康管理機器導入
促進助成金交付要綱制定 (案) に関する件
 - 第 9 号議案 役員選考委員会規程改正 (案) に関する件
 - 第 10 号議案 役員補充選任に関する件
 - 第 11 号議案 令和 2 年度通常総会日程並びに提出議案に関する件

第2回 書面による開催

5月27日 13時30分 理事34名 監事3名

(於：静岡県トラック会館 4階 理事会室)

第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件

第3回 7月22日 13時30分 理事31名 監事2名

第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件

第2号議案 非接触型体温計の配布に伴う令和2年度運輸事業振興助成交付金
予算一部変更(案)に関する件

第3号議案 令和2年度近代化融資第2次公募実施計画(案)に関する件

第4号議案 運転資金等利子助成金交付要綱改正(案)及び激甚災害(新型コロナ
ウイルス感染症対策を含む)融資利子助成金交付要領(案)に関
する件

第5号議案 新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金寄付に関す
る件

第6号議案 新春トップセミナー・賀詞交歓会に関する件

第4回 9月24日 13時30分 理事33名 監事2名

第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件

第2号議案 協会組織体制の見直しに関する件

第3号議案 協会役員選考基準に関する件

第4号議案 分室役員選考委員会規程(案)に関する件

第5号議案 女性部会に関する件

第6号議案 新春トップセミナー・賀詞交歓会に関する件

第7号議案 SDGs宣言書提出(静岡市)に関する件

報告事項 定款第23条8項に基づく令和2年度上期業務執行状況報告

第5回 11月19日 13時30分 理事34名 監事2名

第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件

第2号議案 本部理事推薦基準改定(案)に関する件

第3号議案 組織改正に伴う規約改定に関する件

第4号議案 就業規則一部改正(案)に関する件

第5号議案 令和3年度事業計画重点事項に関する件

第6回 1月6日 13時30分 理事33名 監事3名

第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件

第2号議案 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急支援対策に関する件

第3号議案 令和2年度交付金事業計画変更に関する件

第7回 3月12日 13時30分 理事35名 監事3名

第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件

第2号議案 静岡県トラック協会委員会組織の変更(案)及び事務局組織の変更
(案)に関する件

第3号議案 令和2年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画の一部
変更に関する件

第4号議案 令和3年度事業計画(案)収支予算(案)に関する件

- 第5号議案 令和3年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る事業計画（案）及び収支予算（案）に関する件
- 第6号議案 各種助成事業交付要綱変更（案）に関する件
- 第7号議案 静岡県トラック協会表彰規程改正（案）に関する件
- 第8号議案 WEB会議による理事・委員旅費日当支給規程（案）に関する件
- 第9号議案 支部役員の退任慰労金支給規程（案）に関する件
- 報告事項 定款第23条8項に基づく令和2年度下期業務執行状況報告

〔3〕 常任理事会

- 第1回 5月27日 13時00分 常任理事18名
 - 第1号議案 令和3年度任期満了に伴う役員改選（役員候補者推薦）について
- 第2回 6月26日 13時00分 常任理事18名
 - 第1号議案 組織体制について
- 第3回 11月 5日 12時00分 常任理事18名
 - 第1号議案 本部理事推薦基準改定（案）について
 - 第2号議案 組織改正に伴う規約改定について
 - 第3号議案 就業規則一部改正（案）について
 - 第4号議案 令和3年度事業計画重点事項について
- 第4回 12月10日 13時30分 常任理事17名
 - 第1号議案 令和2年度事業の執行状況について
 - 第2号議案 支部・分室役員退職慰労金について
 - 第3号議案 委員会構成について
- 第5回 3月 5日 13時30分 常任理事18名
 - 第1号議案 静岡県トラック協会委員会組織変更(案)及び事務局組織の変更(案)について
 - 第2号議案 令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - 第3号議案 支部役員の退任慰労金支給規程（案）について
 - 第4号議案 令和3年度通常総会について
 - 第5号議案 協会入会金の取扱いについて
 - 第6号議案 3支部の事業報告・収支決算書の取扱いについて
 - 第7号議案 WEB会議による理事・委員の旅費日当支出（案）について
 - 第8号議案 静岡県トラック協会会長表彰規定（改定案）について
 - 第9号議案 令和2年度協会会長表彰候補者について

〔4〕 正副会長会議・支部長会議・役員選考委員会

1. 正副会長会議

- 第1回 7月22日 11時40分
 - 第1号議案 第3回理事会提出議案に関する件
- 第2回 8月26日 11時40分

第1号議案 当面の諸問題に関する件
第3回 9月24日 11時40分
第1号議案 第4回理事会提出議案に関する件
第4回 11月19日 11時40分
第1号議案 第5回理事会提出議案に関する件
第5回 1月6日 11時40分
第1号議案 第6回理事会提出議案に関する件
第6回 1月25日 12時00分
第1号議案 当面の諸課題に関する件
第7回 3月12日 11時40分
第1号議案 第7回理事会提出議案に関する件

2. 正副会長・支部長会議

第1回 4月23日 11時40分 正副会長5名・支部長3名・常任理事2名
・第1回理事会提出議案について

3. 役員選考委員会

第1回 9月24日 15時30分 会長・委員10名
・正副委員長の選任について
・今後の日程について
第2回 12月10日 12時00分 委員10名
・会長候補者の選出について

[5] 委員会・部会

1. 総務委員会

第1回 4月17日
・令和元年度事業報告・収支決算について
・令和2年度収支予算一部修正（案）について
・令和2年度総会議案について
・役員選考委員会規程改正（案）について
・新型コロナウイルス影響に伴う緊急対策について
第2回 6月26日
・新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金について
・役員選考委員会について
・第19回静ト協親睦チャリティーゴルフ大会について
・コロナウイルス感染拡大に伴う協会行事について
第3回 8月20日
・支部規程の改訂について
・本部・分室役員選出スケジュールについて
・分室役員選考委員会規程（案）について

第4回 10月22日

- ・本部理事推薦基準（改定案）について
- ・支部理事・会計責任者候補者の推薦基準について
- ・支部の所管区域確認について
- ・就業規則一部改定（案）について
- ・令和3年度支部（現分室）予算について
- ・支部規程の改定について
 - ① 支部役員選出内規改定（案）
 - ② 支部表彰規程改定（案）
 - ③ 支部慶弔見舞金規程改定（案）
 - ④ 支部役員等の旅費日当支出基準改定（案）
- ・現支部の令和2年度事業報告・決算報告について

第5回 12月10日

- ・令和2年度事業の執行状況について
 - ① 一般会計の執行状況について
 - ② 支部・分室事業の執行状況について
 - ③ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急対策について
 - ④ 運輸事業振興助成交付金会計の執行状況について
- ・支部・分室役員退職慰労金について
- ・委員会構成について
 - ① 総務委員会・交付金運営対策委員会の運営について

第6回 2月18日

- ・委員会組織変更（案）について
- ・事務局組織変更（案）について
- ・令和3年度事業計画（案）について
- ・令和3年度一般会計収支予算（案）について
- ・静岡県トラック協会表彰規定改定（案）について
- ・WEB会議による理事・委員会日当支出（案）について
- ・令和2年度静岡県トラック協会会長表彰について

第7回 3月 5日

- ・静岡県トラック協会委員会組織変更（案）及び事務局組織の変更（案）について
- ・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・支部役員の退任慰労金支給規程（案）について
- ・令和3年度通常総会について
- ・協会入会金の取扱いについて
- ・3支部の事業報告・収支決算書の取扱いについて
- ・WEB会議による理事・委員の旅費日当支出（案）について

2. 交付金運営対策委員会

第1回 4月17日

- ・令和元年度運輸事業振興助成交付金収支決算報告について

- ・令和2年度（第44回）近代化基金融資公募実施計画（案）について

第2回 6月26日

- ・令和2年度（第44回）近代化基金融資公募結果について
- ・令和2年度（第44回）近代化基金融資第2次公募実施計画（案）について
- ・運転資金等利子助成交付要綱改正（案）および激甚災害（新型コロナウイルス感染症対策を含む）融資利子助成金交付綱領（案）について

第3回 7月15日

- ・非接触型体温計の配布に伴う令和2年度運輸事業振興助成交付金予算一部変更（案）について

第4回 12月10日

- ・令和2年度運輸事業振興助成交付金予算の変更（案）について

第5回 3月5日

- ・令和2年度交付金事業計画変更（案）について
- ・令和3年度交付金事業収支予算（案）について
- ・交付金事業に係るキャンセル料の取扱いについて

3. 交通安全対策委員会

第1回 4月8日

- ・令和2年度活動方針について
- ・健康管理機器導入促進助成事業（案）について
- ・令和2年度（第52回）トラックドライバー・コンテスト静岡県大会について

第2回 7月6日（書面開催）

- ・非接触型体温計の配付について（案）

第3回 8月6日

- ・安全運転コンクール被表彰事業所の選考審査（成績審査会）について
- ・トラックの日県下統一活動（道路清掃・交通安全啓発）の実施について

第4回 2月1日（書面開催）

- ・正しい運転明るい輸送運送被表彰優良事業所の選考について

第5回 2月19日

- ・令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ・令和3年度安全運転コンクール実施要領（案）等について

4. 経営改善委員会

第1回 4月15日（書面開催）

- ・新型コロナウイルス感染症による影響調査アンケート実施（案）について
- ・運転資金等利子助成金事業の交付要綱の一部改正（案）について
- ・令和2年度事業計画（方針）について
- ・新標準運送約款に準拠した運賃料金の変更届出状況について
- ・標準的な運賃の告示案に関する公聴会について
- ・新型コロナウイルス感染症に係るトラック運送業界からの要望について【全ト協】
- ・新型コロナウイルスの影響を受ける事業者への支援策【経済産業省】

第2回 9月16日

- ・標準的な運賃の告示制度に係る周知活動等（案）について
- ・新型コロナウイルス感染症による影響調査（静ト協調べ）結果について
- ・新標準運送約款に準拠した運賃料金の変更届出状況について
- ・働きやすい職場認証制度について

第3回 12月24日

- ・標準的な運賃の告示制度に係る周知活動等（案）について
- ・令和2年度事業実績（見込み）について
- ・新型コロナウイルス感染症等による影響調査（静ト協調べ）結果について

第4回 2月12日

- ・令和2年度事業実績について
- ・令和3年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ・「標準的な運賃」普及に係る新聞各紙への広告掲載について
- ・荷主向け周知パンフレット・チラシの送付について

5. 人材養成事業運営委員会

第1回 7月7日

- ・令和2年度事業経過報告について
- ・令和2年度下期研修について
- ・新春トップセミナー開催計画及び講師の選定について

第2回 12月8日

- ・令和2年度 研修事業経過報告について
- ・令和3年度 研修事業計画（案）について
- ・各種助成事業の申請状況について

第3回 2月16日

- ・令和2年度人材養成事業研修実績・令和3年度計画及び予算(案)について
- ・運転免許取得助成事業について
- ・中部トラック総合研修センター研修助成事業について
- ・人材養成のための労働安全関係資格取得推進助成事業について

6. 広報委員会

第1回 7月14日

- ・令和2年度広報事業経過について
- ・令和2年度広報事業今後の実施計画について

第2回 1月13日

- ・令和2年度業界イメージアップ動画の周知活動について
- ・令和2年度事業報告並びに令和3年度事業計画（予算案）について
- ・令和3年度 道の駅「掛川」懸垂幕の「安全標語」募集について

7. 地方適正化事業委員会

第1回 8月20日

- ・令和2年度適正化事業の推進状況について

第2回 2月18日

- ・令和2年度適正化事業の実施状況等について
- ・令和3年度適正化事業計画及び収支予算案等について
- ・一般ドライバー向け安全教育講座インターネット配信（eラーニング）について

8. 環境対策委員会

第1回 4月20日（書面開催）

- ・自動車排出ガス規制適合ディーゼル車導入促進助成事業（案）について

第2回 8月18日

- ・委員長の選任について
- ・トラックの日県下統一活動（道路清掃・交通安全啓発）について
- ・トラックの森関連事業スケジュール（案）について
- ・トラックの森下草刈り作業について
- ・トラックの森絵画コンテストラッピングトラックについて

第3回 2月12日

- ・令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ・低公害車助成事業の要綱の一部改正（案）について

9. 特別積合せ委員会

第1回 4月24日（書面開催）

- ・貨物集配の駐車規制見直しに係る要望箇所の選定（案）について
- ・委員の変更について

第2回 2月15日

- ・令和2年度活動事項ならびに令和3年度事業計画について
- ・役員改選に伴う理事候補者の推薦について
- ・各地区・各社の状況調査について

10. 労働委員会

第1回 4月16日（書面開催）

- ・職場体験セミナー実施計画（案）について
- ・物流業界（トラック）就職相談会 実施計画（案）について
- ・令和2年度事業計画（方針）について
- ・時間外労働の上限規制（36協定の新様式等）について
- ・雇用調整助成金について

第2回 12月23日

- ・令和2年度事業実績（見込み）について
- ・令和2年度賃金実態調査について
- ・ドライバーの雇用状況調査結果

第3回 2月15日

- ・令和2年度事業実績について

- ・令和3年度事業計画・予算（案）について

1 1. 災害対策委員会

第1回 4月17日

- ・令和2年度活動方針について
- ・緊急・救援輸送体制構築等に係る調査について
- ・視察研修会の実施について

第2回 8月20日

- ・市町協定書の統一化について

第3回 12月14日

- ・市町協定書の統一化の進捗状況について
- ・岩手県視察研修会の実施報告について
- ・令和3年度活動計画の骨子（案）について

第4回 2月19日

- ・災害対策委員会の活動方針について
- ・令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画（案）並びに予算（案）について

1 2. 建設機械運搬部会

(1) 全体会議 6月10日（書面開催）

- ・令和元年度事業報告に関する件
- ・令和2年度事業計画（案）に関する件

(2) 三役会 6月10日

- ・建機輸送における標準的な運賃に係る部会対応について
- ・役員会の開催計画について

(3) 役員会

第1回 5月14日（書面開催）

- ・令和2年度全体会議の書面開催について
- ・令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画（案）について

第2回 8月 5日

- ・コロナ禍における本年度事業活動について
- ・標準的な運賃に係る関係機関の対応等について
- ・各地区の状況について

第3回 10月 7日

- ・過積載防止等輸送に係る関係法令遵守の取組みについて
- ・次回役員会の開催について
- ・各地区の状況について

第4回 11月25日

- ・令和3年度全体会議について
- ・役員改選について
- ・各地区の状況について

第5回 1月20日

- ・輸送秩序確立に関する協力文書の送付先について
- ・令和３年度全体会議について
- ・各地区の状況について

第６回 ３月１０日

- ・令和３年度全体会議について
- ・次期役員候補者について
- ・各地区の状況について

(４) その他（推進事業等）

①技能資格等の取得助成

建設機械輸送業務に必要な各種技能資格の取得促進を図るため、当該資格の取得費用の一部助成を実施しました。

1 3. 海上コンテナ部会

(１) 全体会議 ６月２３日（書面開催）

- ・令和元年度活動報告に関する件
- ・令和２年度活動計画（案）に関する件

(２) 役員会

第１回 ５月２８日（書面開催）

- ・退会申請事業者について
- ・令和２年度全体会議議案書（案）について
- ・令和元年度活動報告並びに令和２年度活動計画（案）について

第２回 ７月２９日（書面開催）

- ・退会申請事業者について
- ・役員の変更について

第３回 ３月２６日（書面開催）

- ・入会申請事業者の入会承認について

(３) 清水コンテナターミナル統一ＩＤ番号ステッカー制度の運用継続

清水コンテナターミナルにおいて、荷役作業員からの視認性向上などを目的として運用している統一ＩＤ番号ステッカー制度に基づき、同ステッカーの部会員保有車両への貼付を継続しました。また、令和２年度においては、同ステッカーを計５００枚作成しました。

(４) 国際海上コンテナ車両の運行の適正化

①背高国際海上コンテナに係る「高さ指定道路」追加指定要望について

全日本トラック協会背高車両委員会が行う、「高さ指定道路（指定された道路については通行する車両の高さの最高限度を４．１ｍとする）の対象区間の拡大に係る追加要望の受付（とりまとめ）について対応しました。

②「重さ指定道路」に関する追加指定要望について

全日本トラック協会が行う、「重さ指定道路」の対象区間の拡充に係る追加要望の受付（とりまとめ）について対応しました。

(５) 環境保全への取り組み

「清水港アイドリングストップ運動」を継続的に展開し、コンテナターミナルに

出入りするトラック車両に対し、アイドリングストップとエコドライブを呼び掛ける等の街頭広報を実施しました。(年9回)

(6) 調査関係

特殊車両の通行許可手続きの迅速化に資する道路関係情報のデジタル化要望箇所のアンケート調査について(国交省)

現状デジタル化されていない道路区間のデジタル化が進めば、特殊車両を運行する事業者にとって手続きに伴う負担を軽減させることが期待できることから、調査に協力し要望箇所を提出しました。

(7) 意見広告の出稿

コンプライアンスと安全輸送に取り組み、国際競争力の向上に貢献する部会活動をPRするため、全ト協海コン部会が「物流ニッポン」10月9日号に意見広告を出稿したことから、当部会として広告掲載に協賛しました。

(8) 全日本トラック協会海上コンテナ部会(令和2年度総会)

7月 3日 書面決議

1.4. 引越部会

(1) 全体会議 6月24日(書面開催)

- ・令和元年度活動報告に関する件
- ・令和2年度活動計画(案)に関する件

(2) 役員会

第1回 5月27日(書面開催)

- ・令和2年度全体会議議案書(案)について
- ・令和元年度活動報告並びに令和2年度活動計画(案)について

(3) 引越繁忙期対策

例年、春の引越シーズンは1年で最も引越が集中する時期であることから、引越繁忙期においても引越事業のサービスレベルや輸送品質を保持するため、「令和2年引越繁忙期対策実施事項」を部会員各社へ送付しました。また、昨今の人手不足恒常化による引越作業への影響が出ていることから、全日本トラック協会がホームページ上で公開する引越混雑見込み情報の案内や「分散引越にご協力を(チラシ)」も同様に部会員各社・各市町消費生活センター等に送付し、引越輸送の適正な対応について啓発を図りました。

(4) 新型コロナウイルス感染症予防対策

引越業務では標準引越運送約款に基づき、お客様宅への訪問見積や引越作業を行うため、次の事項(①お客様の自宅等を訪問する場合は、インターホンやドア越しに、対面の許可を得たうえで面会する。②お客様と対面する場合は直前に手指を消毒し、マスクやフェイスシールド着用を徹底する。可能であれば、お客様にもマスク等を提供し、着用を求める。また、なるべく向い合せや至近距離にならないよう、注意する。③マスクやフェイスシールドを外した後は、手洗い、手指の消毒を徹底する。④営業地域の感染状況や自治体の要請等に注意し、必要に応じて対応を検討する。)について予防対策の徹底を図るため、「新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底について」を部会員各社へ送付し、周知徹底を図りました。

(5) 引越事業者優良認定制度（引越安心マーク）に係る対応

全日本トラック協会が、①安全・安心な事業者の見える化、②引越業界全体のコンプライアンスの向上、③引越における苦情やトラブルの防止を目的として、消費者に安全・安心な引越サービスを提供する事業者の情報を提供することにより、市場においてサービス品質により選択される環境を創出し、品質の向上を図るため、引越事業者又は引越事業者で構成する共通のサービス名称を使用しているグループを客観的に評価する「引越事業者優良認定制度（引越安心マーク）標記制度」について、制度と申請に関する周知を行いました。

(6) 全日本トラック協会引越部会

7月 8日 書面決議

12月 2日 全日本トラック協会 部会長出席

15. 冷凍・冷蔵部会

(1) 全体会議 6月24日（書面開催）

- ・令和元年度事業報告並びに収支報告に関する件
- ・令和2年度事業計画（案）並びに収支計画（案）に関する件

(2) 役員会

第1回 6月2日（書面開催）

- ・令和元年度事業報告並びに収支報告に関する件
- ・令和2年度事業計画（案）並びに収支計画（案）に関する件

第2回 11月19日

- ・令和2年度全体研修会について
- ・「標準的な運賃」の告示について

第3回 2月16日

- ・令和2年度全体研修会に係る確認について
- ・次年度の役員改選について

(3) 全体研修会 2月16日 21名参加

- ・内容 「公正取引委員会との意見交換会」
- ・講師 公正取引委員会 経済取引局 取引部
企業取引課 統括補佐 稲葉 僚太 様
公正取引委員会 中部事務所 総務管理官 原山 康彦 様

(4) 酸素欠乏危険場所で作業に従事する場合における特別教育等の受講について

5月に県内において、冷凍車の内部で液体窒素が気化し、乗務員が酸素濃度低下により死亡した事故を受け、部会員に対し、従業員が酸素欠乏危険場所で作業を行う場合に必要の講習を受講しているかを確認するよう要請しました。

16. 青年部会

(1) 【全体会議・総会】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議により開催し、いずれも原案通り承認されました。

6月11日 静岡県トラック会館

議決権行使書 128 通（承認 128 票、棄権 32 票）

①「全体会議」

- ・第 1 号議案 令和元年事業報告・収支報告に関する件
- ・第 2 号議案 令和 2 年度事業計画（案）・収支予算（案）に関する件
- ・第 3 号議案 役員変更に関する件

②「総会」（静岡県トラック青年部会）

- ・第 1 号議案 令和元年度収支報告・剰余金処分（案）に関する件
- ・第 2 号議案 令和 2 年度収支予算（案）に関する件

(2)【役員会】

第 1 回 5 月 15 日 書面審議

- ・全体会議・総会の開催（書面審議）について
- ・全体会議・総会の資料確認について

第 2 回 8 月 6 日

- ・トラックの日の広報イベント中止について
- ・全ト協青年部会 各ブロック大会の中止について
- ・絵本読み聞かせ実施計画（案）について
- ・令和 2 年度の部会活動について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・台風 15 号・19 号における被災者支援に係る義援金の使途報告

第 3 回 9 月 16 日

- ・オンラインセミナーについて
- ・絵本読み聞かせ実施計画（案）について
- ・令和元年度台風 15 号・19 号の見舞金の使途について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・全ト協青年部会 全国大会の開催方針報告

第 4 回 11 月 18 日 Zoom による Web 会議

- ・オンラインセミナー実施計画（案）について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・令和元年度台風 15 号・19 号の見舞金の使途報告
- ・絵本読み聞かせ実施報告
- ・令和 3 年度ブロック大会開催に係る対応報告
- ・全ト協青年部会 全国大会の開催方針報告
- ・全ト協青年部会 募金口座収支報告
- ・全ト協青年部会 整備実習用トラックの寄贈事業報告
- ・福岡県トラック協会 広報動画報告
- ・Web 会議の日当取扱い報告
- ・今後の役員会の開催方法について

第 5 回 1 月 14 日

- ・オンラインセミナー実施計画について
- ・全ト協青年部会 中部ブロック大会について
- ・全ト協青年部会 全国大会について

- ・全体研修会実施計画（案）について
- ・令和3年度青年部会予算（案）について
- ・支部対抗ゴルフ大会について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・全ト協青年部会 社会貢献活動の方針報告
- ・令和3年度トラックの日の広報イベント中止報告
- ・トラック協会の組織改革について
- ・標準的な運賃の届出推進について

第6回 3月16日 ZoomによるWeb会議

- ・令和3年度予算（案）について
- ・令和3年度事業計画（案）について
- ・全体会議・総会実施計画（案）について
- ・令和3年度年間活動計画（案）について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・オンラインセミナー実施報告
- ・全ト協青年部会 全国大会実施報告
- ・中部分室青年部会 小山城制作イベント実施報告
- ・支部対抗ゴルフ大会実施報告
- ・本部理事役員候補者の推薦報告

(3) 【社会貢献活動の実施】

「絵本読み聞かせ」

子供達にトラック運送業が担う大切な役割を伝え、夢や憧れを抱いてもらうことを目的に県内の公立幼稚園を対象に絵本の読み聞かせ会を開催しました。

東部地区 11月 4日 御殿場市立御殿場幼稚園 園児69名 部会員6名出席

中部地区 11月 5日 牧之原市立地頭方幼稚園 園児29名 部会員7名出席

(4) 【全体研修会】

1月21日 Zoomによるオンラインセミナー（西部分室から配信） 部会員18名出席

テーマ：CSR（企業の社会的責任）について

講師：藤田 源右衛門 氏（エネジン株式会社代表取締役）

(5) 【中部ブロック青年部協議会代表者会議】

4月28日 ZoomによるWeb会議 部会長出席

5月19日 ZoomによるWeb会議 部会長出席

7月21日 遠鉄百貨店新館（静岡県） 部会長出席

12月 2日 福井市地域交流プラザ（福井県） 部会長出席

(6) 【(公社) 全日本トラック協会青年部会 全国代表者協議会】

8月 4日 ZoomによるWeb会議 部会長出席

11月16日 ZoomによるWeb会議 部会長出席

2月18日 ZoomによるWeb会議 部会長出席

(7) 【(公社) 全日本トラック協会青年部会全国大会】

2月19日 YouTubeによるLive配信

大会テーマ：つなぐ想い～地域を支える物流業界へ～

- ・青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰
- ・各青年組織メッセージムービー紹介
- ・青年部会活動報告
- ・各青年組織の社会貢献活動紹介
- ・研修

テーマ：国際秩序変動の今こそ物流業の取るべき構え

講師：三浦 瑠麗（山猫総合研究所代表 国際政治学者）

17. 女性部会

(1) 全体会議・総会

6月18日 議決権行使書65通（承認65件、棄権8件）

①全体会議（女性部会）

第1号議案 令和元年度事業報告並びに収支報告に関する件

第2号議案 令和2年度事業計画（案）並びに収支予算（案）に関する件

②総会（とらっく女性協議会）

第1号議案 令和元年度事業報告並びに収支決算に関する件

第2号議案 令和2年度事業計画（案）並びに収支予算（案）に関する件

(2) 役員会

第1回 5月13日（書面開催）

- ・令和元年度事業報告及び収支報告について
- ・令和2年度事業計画（案）・収支予算（修正案）について
- ・令和2年度女性部会全体会議（とらっく女性協議会総会）について
- ・トラック体験乗車会について

第2回 9月29日

- ・令和2年度の全体研修会について

第3回 10月16日

- ・女性部会の親会理事会への参画要望について
- ・カトレアミニカップ U-10 への協賛について
- ・全ト協女性部会・中部ブロック女性部協議会への参画について

第4回 12月21日

- ・次年度の役員候補者の選出について
- ・女性部会役員会のオンライン活用について
- ・全ト協女性部会・中部ブロック研修会の開催について

第5回 2月26日

- ・令和2年度事業報告（進捗）、収支予算（案）について
- ・令和3年度事業計画（案）・収支予算（案）について
- ・令和3年度女性部会全体会議（総会）・全体研修会について
- ・使用済み切手の贈呈について
- ・次期3役【部会長、副部会長、幹事（監事）】の選出及び親会理事候補者の推薦について

(3) 研修会

11月16日 Zoomによるオンラインセミナー 部会員23名出席
テーマ:オンライン会議の活性化(誰でもできる、オンライン会議の運営ポイント)
講師:株式会社NOKIOO

(4) 社会貢献事業

①児童養護施設に通う児童への「トラック体験乗車会」の実施

今年度は新型コロナウイルス感染の影響を考慮し当事業の実施は見合わせた
が、感染予防のため施設内で過ごす時間の多い子供達の充実した生活に役立てて
もらうべく、「図書カード」を寄贈しました。

日時 8月29日 10時30分～10時45分 部会長出席

場所 児童養護施設『静岡ホーム』(静岡市葵区井宮町183)

出席者 児童代表者4名、施設職員2名

②女性の活躍と健全な児童育成に資するため、「少女8人制サッカー大会」へ協賛 し、上位入賞チームに対しサッカーボールの贈呈を行うとともに運営に協力した。

・2020カトレアミニカップ(U-10)少女8人制サッカー大会

日時 令和2年11月1日 9時～15時30分 副部会長1名出席

会場 富士川河川敷蒲原グラウンド(2面使用)

参加者 県内女子10チーム 200名

・2020カトレアカップ(U-11)少女8人制サッカー大会

日時 令和3年2月11日 9時30分～16時 副部会長1名出席

会場 富士川河川敷蒲原グラウンド(2面使用)

参加者 県内女子14チーム 280名

③使用済み切手収集・寄贈

部会員事業所等で使用済み切手を収集・寄贈し、「小さな親切」運動静岡県本部
を通じて公益財団法人ジョイセフの活動支援を行いました。

(5) 全日本トラック協会女性部会中部ブロック女性部協議会

①代表者会議 6月18日(ZOOMによるWEB会議) 部会長出席

10月 8日(ZOOMによるWEB会議) 部会長出席

12月 1日(ZOOMによるWEB会議) 部会長出席

②事務局担当者会議 5月11日(ZOOMによるWEB会議) 事務局2名

8月20日(ZOOMによるWEB会議) 事務局2名

(6) 全日本トラック協会女性部会 全国代表者協議会

新型コロナウイルス感染拡大により書面決議 部会長出席

(7) 全日本トラック協会女性部会全国研修会・交流会

新型コロナウイルス感染拡大により中止

(8) 全日本トラック協会女性部会中部ブロック研修会

新型コロナウイルス感染拡大により中止

18. 支部会議(全体会議・理事会 他)

【東部支部】

○全体会議 5月15日(書面開催) 議決権行使467名出席

・平成31年(令和元年)度事業報告、収支決算に関する件

- ・令和2年度事業計画、収支予算に関する件
- ・役員変更（案）に関する件

○正副支部長会議

第1回 7月 6日

- ・コロナウイルス感染拡大に伴う今後の支部活動について

第2回 2月26日

- ・令和2年度予算執行について
- ・東部支部3月末廃止に伴う令和2年度決算報告等のスケジュールについて

○理 事 会

第1回 3月16日

- ・全会員あてマスク（東部支部購入）の配付について
- ・令和2年度事業決算報告見込みについて
- ・支部の事業報告・収支決算の取り扱いについて
- ・東部支部長表彰について

【中央支部】

○全体会議 5月12日（書面開催） 議決権行使423名出席

- ・平成31年（令和元年）度事業報告、収支決算に関する件
- ・令和2年度事業計画、収支予算に関する件
- ・役員変更（案）に関する件

○正副支部長会議

第1回 4月3日

- ・支部全体会議の書面開催に伴う今後のスケジュール等について
- ・支部書面審議資料について

第2回 3月9日

- ・第3回支部理事会の議案について

○理 事 会

第1回 4月21日 （書面開催）

- ・中央支部全体会議・書面開催に伴う今後の日程と作業内容について
- ・令和2年度（一社）静岡県トラック協会中央支部全体会議資料について

第2回 6月24日 静岡県トラック会館 支部理事14名出席

- ・中央支部事業計画（案）について
- ・中央支部輸送懇談会について

第3回 3月23日

- ・令和2年度中央支部長表彰候補者について
- ・令和2年度中央支部事業報告について
- ・令和2年度中央支部収支決算（見込）について
- ・令和2年度中央支部事業報告・収支決算に係る今後の日程と取扱いについて

【西部支部】

○全体会議 5月21日（書面開催） 議決権行使295名出席

- ・平成31年（令和元年）度事業報告、収支決算に関する件
- ・令和2年度事業計画、収支予算に関する件

- ・役員変更（案）に関する件

○理 事 会

第1回 4月15日

- ・平成31年（令和元年）度事業報告、収支決算報告及び会計報告について
- ・令和2年度事業計画、収支予算について
- ・支部長表彰者の確認について
- ・西部支部全体会議書面審議書について
- ・荷主輸送懇談会について

第2回 8月21日

- ・令和2年度荷主輸送懇談会について
- ・次回西部支部理事会の開催予定について

第3回 3月26日（書面開催）

- ・令和2年度西部支部事業報告等の進め方について
- ・令和2年度西部支部長表彰者名簿（案）について

○賀詞交歓会 1月20日 オークラアクトシティ浜松 支部会員50名出席

①講演 講師：しんきん経済研究所 俵山初雄 氏

演題：コロナ禍における浜松経済の実態と今後の展望

②賀詞交歓会

○委 員 会

①交通安全対策委員会

第1回 5月22日（書面開催）

- ・令和2年度活動方針について

第2回 9月15日（書面開催）

- ・トラックの日県下統一活動（道路清掃・交通安全啓発）の実施について
- ・本部・交通安全対策委員会並びに環境対策委員会の開催結果について

②経営改善委員会

第1回 5月22日（書面開催）

- ・令和2年度活動方針について

③労働委員会

第1回 5月22日（書面開催）

- ・令和2年度活動方針について

④災害対策委員会

第1回 5月22日（書面開催）

- ・令和2年度活動方針について

第2回 9月15日（書面開催）

- ・市町協定書の統一化について
- ・本部・災害対策委員会の開催結果について
- ・西部分室・避難所カルテの作成状況について

19. 事務局長会議

第1回 9月11日

- ・標準的な運賃の告示制度に係る周知活動等について
- ・本部、分室W i - F i 環境整備及びW E B会議システムの導入について
- ・市町との災害時における輸送業務等の協力に関する協定書の再構築について

第2回 3月22日

- ・委員会組織の変更及び事務局組織の変更について
- ・令和3年度本部事業計画について
- ・新規変更助成事業について
- ・令和3年度支部活動費の送金日程について
- ・W E B会議による理事・委員旅費日当支出について
- ・支部役員の退任慰労金支給規程について
- ・セミナー・研修会等での講師料の取扱いについて
- ・令和3年度組織改革に伴う会計科目の名称変更について
- ・その他会計管理事項
- ・安全教育講座eラーニング（動画教材）について
- ・労働時間等説明会関係について

20. その他の会議

(1) 外部の会議

全日本トラック協会・中部トラック協会、関係機関並びに団体の主催する会議に、正副会長、理事、委員、事務局がそれぞれ出席しました。

(2) 富士山麓不法投棄防止ネットワーク推進会議への参加

- 7月31日 富士総合庁舎201会議室
 - ・設置要綱の見直しについて
 - ・令和元年度活動報告及び県の取り組みについて
 - ・廃棄物処理法違反の検挙状況について
 - ・令和2年度活動計画について
 - ・意見交換

IV 監査会等

○野呂伸一郎公認会計士による監査

4月14日

○協会監事による監査

4月20日

○税理士法人アークネットによる月例監査

本部監査 4月13日、6月22日、7月20日、8月25日、9月25日
10月27日、11月24日、12月22日、1月22日、
2月25日、3月19日

分室監査 4月13日、7月28日、10月23日、1月25日、
3月25日

支部監査 4月13日、7月28日、10月23日、1月25日

○交付金事業関係ヒアリング等

4月27日 令和元年度交付金事業実績及び令和2年度交付金事業計画
 11月13日 交付金事業10月末執行状況ヒアリング
 3月10日 交付金事業1月末執行状況ヒアリング

V 会員の現況

令和3年3月31日現在における会員の現況は、次の表1～4のとおりです。

表1 事業種別会員数（主たる事業種別）

	一般	条件	特別 積合せ	特定	第2種 利用	第1種 利用	霊柩	急便	計
東部	238	1	2	2	0	2	2	0	247
富士	231	2	1	2	1	4	2	0	243
清庵	126	3	1	1	0	1	1	1	134
静岡	122	4	6	2	1	1	2	1	139
中部	174	1	2	1	0	1	3	0	182
中遠	174	2	0	0	0	0	0	0	176
西部	205	5	2	2	0	1	2	0	217
北遠	40	0	1	0	0	0	2	0	43
合計	1,310	18	15	10	2	10	14	2	1,381

表2 車両規模別会員数

	1～5両	6～ 10両	11～ 20両	21～ 30両	31～ 50両	51～ 100両	101両～	保有 車両なし	計
東部	31	56	65	46	28	17	3	1	247
富士	21	57	92	29	25	10	5	4	243
清庵	16	20	33	18	23	15	8	1	134
静岡	7	22	46	22	24	11	6	1	139
中部	12	46	48	23	27	19	5	2	182
中遠	10	43	45	22	28	20	8	0	176
西部	16	43	60	30	37	22	8	1	217
北遠	3	9	9	8	6	7	1	0	43
合計	116	296	398	198	198	121	44	10	1,381

表 3 積載量別車両数

	2トン まで	3.5トン まで	5トン まで	8トン まで	10トン まで	12トン まで	15トン まで	24トン まで	24トン 超	計
東部	1,927	1,637	216	289	314	382	1,402	184	158	6,509
富士	310	684	143	110	316	566	2161	371	127	4,788
清庵	377	754	166	207	323	723	972	1112	541	5,175
静岡	1261	1592	263	208	245	280	854	81	55	4,839
中部	380	1268	116	292	209	509	1576	307	151	4,808
中遠	712	1452	131	284	329	377	1933	306	117	5,641
西部	861	2073	170	425	526	291	1711	161	98	6,316
北遠	144	496	52	52	68	83	381	35	26	1,337
合計	5,972	9,956	1,257	1,867	2,330	3,211	10,990	2,557	1,273	39,413

表 4 車種別車両数

	普通	小型	けん引	被けん引	特殊車両	計
東部	5,567	275	316	351	0	6,509
富士	3,767	91	443	487	0	4,788
清庵	2,696	153	714	1,610	2	5,175
静岡	4,188	394	127	130	0	4,839
中部	3,811	137	402	456	2	4,808
中遠	4,640	188	355	458	0	5,641
西部	5,302	249	349	416	0	6,316
北遠	1,168	34	77	58	0	1,337
合計	31,139	1,521	2,783	3,966	4	39,413

Ⅵ 各種事業活動

〔１〕 経営改善事業

トラック運送事業における適正取引の推進を図るため、コストに見合った適正な運賃・料金の収受に向けた取組み、原価意識の向上、ドライバーの長時間労働の抑制等労働環境の改善、トラック運送業の生産性向上等に係る各取組みを推進しました。

１． 一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃の告示

国土交通省が４月２４日に告示した「一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃」について、一般にトラック事業者の荷主に対する交渉力が弱いことや、令和６年度から年間９６０時間の時間外労働の限度時間が設定されること等を踏まえ、運転者の労働条件を改善し、トラック運送業がその機能を持続的に維持していくため、参考となる運賃を示すことが効果的であるとの趣旨により設けられたものであることから、会員事業者には普及を図り、荷主との交渉に活用いただくため、届出の手続き方法等が記載された解説書を配布し、「標準的な運賃」普及セミナー開催の周知を図りました。また、荷主企業における理解促進を図るため、「標準的な運賃」に係る荷主向け周知パンフレット・チラシの送付や、新聞広告を展開しました。



(１) 「標準的な運賃」普及セミナーの開催

１０月	２日（金）	静岡県トラック会館	５５社・５６名参加
１０月	９日（金）	東部分室	２０社・２０名参加
１０月	２２日（木）	西部分室	２１社・２１名参加

(２) 「標準的な運賃」の届出等に関する説明会の開催（道路貨物運送業に対する労働時間等説明会）

１０月	６日（火）	静岡県トラック会館	４１社・４２名参加
１０月	６日（火）	中部分室	２３社・２４名参加
１０月	１４日（水）	中遠分室	２１社・２１名参加
１０月	１４日（水）	西部分室	２３社・２４名参加
１０月	２６日（月）	富士分室	２０社・２０名参加
１０月	２６日（月）	東部分室	２１社・２１名参加
１１月	１０日（火）	東部分室	１６社・１６名参加

(３) 原価計算セミナー（標準的な運賃を踏まえた取引条件見直しへの対応）の開催

１１月	１６日（月）	静ト協研修センター	５１社・５１名参加
-----	--------	-----------	-----------

(４) 公正取引委員会との講習会を開催

１１月	２７日（金）	静岡県トラック会館	２９社・３３名参加
-----	--------	-----------	-----------

(５) 「標準的な運賃」普及セミナーYouTube 動画公開（全ト協ＨＰ）の周知

１０月２０日（火）各分室を通じて全会員へＦＡＸにて展開し周知を図った。

(６) 「標準的な運賃の告示」及び「荷主対策の深度化」の荷主への周知徹底を図る

ため、周知・要請等が必要な荷主企業にかかる情報収集を実施

①会員から提出のあった342者の荷主リストを全ト協へ提出。12月18日荷主宛てに「標準的な運賃」にかかる荷主向けパンフレット等を発送しました。

②再度、会員宛に周知・要請等が必要な荷主企業にかかる情報収集をし、2月2日、荷主宛て「標準的な運賃」にかかる荷主向けパンフレット等を67者の荷主宛てに送付しました。

(7)「標準的な運賃」に係る荷主向け周知パンフレット・チラシの送付

荷主企業における理解促進を図るため、荷主宛て文書（「安定した輸送力確保に向けた取り組みのお願い」）および「荷主深度化」リーフレット等を県内の10商工会議所及び35商工会へ送付し、県内約80,000事業者に周知を図りました。

(8)「標準的な運賃」に係る新聞広告の掲載

荷主企業への理解促進、併せて会員事業所、一般消費者等への周知を図ることを目的に、全ト協作成の広告素材を使用し関係4団体（公益社団法人全日本トラック協会・国土交通省・一般社団法人静岡県トラック協会・中部運輸局静岡運輸支局）の連名により実施しました。



掲載紙	日本経済新聞 (朝刊・静岡経済面)	静岡新聞 (朝刊・全県版)	中日新聞 (朝刊・東海本社版)
掲載日	2月10日(水)	2月12日(金)	2月12日(金)
	2月18日(木)	2月19日(金)	2月19日(金)
	2月26日(金)	2月26日(金)	2月26日(金)

2. トラック輸送における取引環境・労働時間改善に向けた取組みの推進

国（運輸局・労働局）、学識経験者、荷主（経済）団体、労働団体、運送事業者で組織される「静岡県トラック輸送における取引環境、労働時間改善地方協議会（丹下博文座長：愛知学院大学教授）」では、トラックドライバーの長時間労働の抑制に向けた環境整備を進めるため、次の取組みを推進しました。

(1) 地方協議会の開催

第15回 日時 2月17日 15:00～16:30
場所 Web会議による開催（静岡運輸支局）
出席者 委員6名、代理出席1名
議題 協議事項



- ・協議会の経過と今後の開催計画について
- ・令和2年度紙・パルプ輸送に関するアンケート調査報告及び実証事業について
- ・KPI事業について
- ・最近のトラック運送事業に関する取組等について

(2) 実証事業検討会の開催

第1回 日時 1月12日 14:30～16:00
場所 Web会議による開催（静岡運輸支局）
出席者 15名

議 題 協議事項

・紙・パルプ輸送における実証事業について

第2回 日 時 3月 4日 10:30～12:00

場 所 Web会議による開催（静岡運輸支局）

出席者 14名

議 題 協議事項

・紙・パルプ輸送における実証事業に関する取組内容について

3. K P I（重要業績評価指標）導入事業の実施

中小規模のトラック事業者が自らの事業の生産性、最適性、課題等を明らかにし、業務の改善・運転者の労働時間・事業の効率化等に繋げるため、K P I（重要業績評価指標）導入事業について、今年度も新たに2社を公募・選定し、委託コンサルタント（田村経営コンサルティング事務所代表 田村隆一郎氏）の主導のもと、2社に対する個別コンサルティング指導を行い、K P Iの導入普及を図りました。

4. 新型コロナウイルス感染症に関する取組み

（1）新型コロナウイルスによるトラック業界への影響調査

会員各社における新型コロナウイルス感染症による影響等の現況を把握するため調査を4回実施しました。

- 【調査時期】① 4月22日～30日 回答数649社（回答率47.3%）
② 5月18日～29日 回答数461社（回答率33.6%）
③ 6月24日～7月3日 回答数456社（回答率33.2%）
④ 11月 4日～30日 回答数427社（回答率31.0%）

（2）新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

新型コロナウイルスが感染拡大する中でも、国民生活や経済活動を支えるため業務を遂行するトラック運送事業者及び、最前線で活躍するトラックドライバーの健康と命を感染症から守るため、「トラックにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」を基に、イラストを用いてわかりやすく説明した「新型コロナウイルス感染予防対策マニュアル」を会員事業に配布しました。



5. 「働きやすい職場認証制度」について

国の「自動車運送事業の働き方改革の実現に向けた政府行動計画（平成30年5月30日決定）」を受けて、自動車運送事業の運転者不足に対応するための総合的取組みの一環として創設された「働きやすい職場認証制度（正式名称：運転者職場環境良好度認証制度）」について、9月16日からの申請受付開始に向け、認証実施団体である（一財）日本海事協会が開催する制度の内容、認証取得のための申請方法についての説明会を開催しました。



（1）「働きやすい職場認証制度」セミナー&ホワイト物流セミナーの開催

11月 9日（月） 静岡県トラック協会研修センター 51社参加

（2）「働きやすい職場認証制度」Web説明会（周知）

9月8日（火）・10日（木）・14日（月）

6. 標準貨物自動車運送約款の浸透等について

(1) 標準貨物自動車運送約款に準拠した運賃料金の変更届出の促進

商法の改正（平成31年4月1日商法及び国際海上物品運送法の一部を改正する法律の施行）に伴い、標準貨物自動車運送約款等が一部改正され、平成31年3月8日付公布、同年4月1日から施行されたことを受け、運賃料金の変更届出が必要な会員事業者に対して、本改正内容の周知徹底を図り、対象となる県内全ての会員事業者（1,104社）が届出を完了しました。（提出率100%）

7. 運行管理者試験対策のための勉強会の実施

会員事業所における運行管理者（資格保有者）の充足を図るため、受験者を対象とした試験対策のための勉強会を次のとおり開催しました。

○第1回試験（令和2年8月）対策（会場） 静ト協研修センター

①7月27日（26名受講）②8月 1日（36名受講）

③8月 8日（47名受講）

○第2回試験（令和3年3月）対策（会場） 静ト協研修センター

①1月21日（19名受講）②1月30日（42名受講）

③2月11日（49名受講）④2月13日（22名受講）

8. 引越講習会の開催

引越利用者に対するサービスのレベルアップを図ることを目的とした引越講習制度に係る「引越基本講習」を次のとおり開催しました。

①引越基本講習 11月18日 10:00～16:00 14名受講

②引越管理者講習 1月19日 10:00～16:00 14名受講

9. 大型車両の通行の適正化対策（通行許可の適正な取得等の啓蒙）

国交省中部地方整備局が主導する「大型車通行適正化に向けた中部地域連絡協議会」の特殊車両の適正運行に対する取組みの事例募集について協力しました（4月）。また、啓蒙チラシをトラック情報（1月号）に掲載し周知を図りました。

10. 近代化基金融資事業

会員が行う物流施設の整備・福利厚生施設の整備、車両・荷役機械等の購入に要する資金に対して、第1次、第2次公募期間中に申込みのあった54件1,114,275千円（うち、ポスト新長期規制適合車融資分は45件918,066千円）を商工中金静岡支店に推薦しました。

11. 運転資金等利子助成事業 助成件数 222件 46,899,000円

12. 信用保証料助成事業 助成件数 47件 4,527,000円

13. トラック運送業界の働き方改革実現に向けたセミナー等の開催

働き方改革に伴い、労働基準法や労働安全衛生法が改正され、長時間労働の是正に向けて労働時間に関する制度の見直しが図られていることから、労働時間に関する法制度の周知及び理解の促進について周知を図ることを目的として「道路貨物運送業に対する労働時間等説明会」及び社会保険労務士による個別相談会を開催しました。（個別相談会12社実施）

10月 6日（火） 静岡県トラック会館 41社・42名参加

10月 6日（火） 中部分室 23社・24名参加

10月14日（水）	中遠分室	21社・21名参加
10月14日（水）	西部分室	23社・24名参加
10月26日（月）	富士分室	20社・20名参加
10月26日（月）	東部分室	21社・21名参加
11月10日（火）	東部分室	16社・16名参加

14. 働き方改革に係る専門家派遣の実施

政府が推進する働き方改革の実現に向けて、特に経済基盤が脆弱である中小企業・小規模事業者等を中心に、長時間労働の是正、非正規雇用労働者の待遇改善、生産性向上による賃金引き上げ、人手不足の緩和に向けた取り組みを支援するため、47都道府県に設置した静岡働き方改革推進支援センター（厚生労働省静岡労働局委託）より専門家（社会保険労務士等）を会員事業者へ派遣しました。

＜専門家派遣（無料相談）＞

日 時 9月～3月

利用者 5会員事業所

15. ドライバーの雇用状況調査

ドライバーの高齢化の高まりと若年層の確保が課題となるなか、今後の雇用対策に資するため、全会員事業者を対象としてドライバーの雇用状況調査を実施しました。

【調査時期】 7月27日～8月21日 回答数515社（回答率37.5%）

16. 運転者等賃金実態調査（隔年実施）について

労務管理等の参考資料に供することを目的として、会員企業に従事する運転者等の月額賃金、年収、賞与等の実態を把握するため、2年度に1回の調査を実施し、調査結果は令和3年3月中に全会員へ公表（報告書配布）しました。

①調査事項（主なもの）

(1)賃金の支払い状況（令和2年7月の賃金、令和元年分の年収、賞与、手当等）

(2)新規採用者の初任給、(3)退職金の支給状況

②調査票回収状況430社（回収率31.4%）

17. 雇用対策

(1) 物流業界（トラック）就職相談会の開催

物流業界への就職促進を図るため、静岡労働局・ハローワークとの連携による会員事業所と求職者（若年者・就職氷河期世代・女性・高齢者シニアを含めた）のマッチングの機会「物流業界（トラック）就職相談会」を延べ30回開催し、事業者104社と求職者308名が面談等を実施しました。

①日 時 7月7日 13時30分～15時30分

場 所 フィランセ（富士市）

参加者 会員5社・求職者10名

②日 時 7月14日 13時30分～15時30分

場 所 ハローワーク掛川（掛川市）

参加者 会員5社・求職者10名

③日 時 7月15日 9時30分～11時30分

場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）

参加者 会員2社・求職者9名

④日 時 7月15日 13時30分～15時30分

- | | |
|------|----------------------|
| 場 所 | ハローワーク静岡（静岡市駿河区） |
| 参加者 | 会員2社・求職者3名 |
| ⑤日 時 | 7月16日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク伊東（伊東市） |
| 参加者 | 会員2社・求職者1名 |
| ⑥日 時 | 7月20日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク清水（静岡市清水区） |
| 参加者 | 会員3社・求職者6名 |
| ⑦日 時 | 7月21日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク島田（島田市） |
| 参加者 | 会員4社・求職者6名 |
| ⑧日 時 | 7月22日 9時30分～11時30分 |
| 場 所 | ハローワーク浜松（浜松市中区） |
| 参加者 | 会員3社・求職者13名 |
| ⑨日 時 | 7月22日 9時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク浜松（浜松市中区） |
| 参加者 | 会員4社・求職者15名 |
| ⑩日 時 | 7月28日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク磐田（磐田市） |
| 参加者 | 会員3社・求職者14名 |
| ⑪日 時 | 7月29日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク沼津（沼津市） |
| 参加者 | 会員5社・求職者26名 |
| ⑫日 時 | 8月17日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク富士宮（富士宮市） |
| 参加者 | 会員3社・求職者4名 |
| ⑬日 時 | 8月20日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク御殿場（御殿場市） |
| 参加者 | 会員3社・求職者19名 |
| ⑭日 時 | 8月21日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | 焼津市民文化会館（焼津市） |
| 参加者 | 会員7社・求職者23名 |
| ⑮日 時 | 8月26日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク三島（三島市） |
| 参加者 | 会員3社・求職者9名 |
| ⑯日 時 | 9月28日 9時30分～11時30分 |
| 場 所 | ハローワーク静岡（静岡市駿河区） |
| 参加者 | 会員2社・求職者9名 |
| ⑰日 時 | 9月28日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク静岡（静岡市駿河区） |
| 参加者 | 会員2社・求職者5名 |
| ⑱日 時 | 10月21日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク沼津（沼津市） |
| 参加者 | 会員5社・求職者16名 |
| ⑲日 時 | 10月23日 13時30分～15時30分 |
| 場 所 | ハローワーク伊東（伊東市） |
| 参加者 | 会員3社・求職者2名 |



- ⑳日 時 10月27日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク磐田（磐田市）
参加者 会員3社・求職者5名
- ㉑日 時 11月 4日 13時30分～15時30分
場 所 焼津商工会議所（焼津市）
参加者 会員6社・求職者9名
- ㉒日 時 11月 5日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク島田（島田市）
参加者 会員3社・求職者5名
- ㉓日 時 11月10日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク掛川（掛川市）
参加者 会員3社・求職者9名
- ㉔日 時 11月11日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク清水（静岡市清水区）
参加者 会員3社・求職者9名
- ㉕日 時 11月12日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク御殿場（御殿場市）
参加者 会員4社・求職者2名
- ㉖日 時 11月17日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク三島（三島市）
参加者 会員3社・求職者16名
- ㉗日 時 11月18日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク富士宮（富士宮市）
参加者 会員2社・求職者7名
- ㉘日 時 11月19日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）
参加者 会員3社・求職者15名
- ㉙日 時 11月24日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク富士宮（富士宮市）
参加者 会員4社・求職者18名
- ㊀日 時 11月25日 13時30分～15時30分
場 所 ハローワーク浜松（浜松市中区）
参加者 会員4社・求職者13名

（2）トラック運送事業者のための人材確保セミナー

トラック運送業界では人材確保対策や人材定着に向けた職場環境の整備が喫緊の課題であることから、新卒者・女性・高齢者の求人、採用、育成方法等、人材定着に向けた労務管理等の職場環境の整備を内容として、全日本トラック協会との共催によりセミナーを開催しました。

日 時 1月27日 13：30～16：00

受講者 15社・16名

場 所 静岡県トラック協会研修センター

講 師 日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂真弘 氏

（3）静ト協オリジナル動画（DVD「ホントはどうなの？トラックドライバーのお仕事」を県内全てのハローワーク（19カ所）に配布し、求職者への業界PRを図りました。

- (4) 静岡労働局・ハローワークと連携し物流の仕事見学会を県内会員事業所 1 カ所において開催しました。
- (5) 「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」説明会の開催
全日本トラック協会が厚生労働省より受託した本事業について会員事業者向けに説明会を開催しました。
- 1 2 月 2 日 (水) 静岡県トラック会館 2 1 社・2 3 名参加
- (6) 「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」運転免許取得支援プログラム座学講習の開催
全日本トラック協会が厚生労働省より受託した本事業について訓練生向けに座学講習を開催しました。
- 3 月 2 3 日 (火) 静岡県トラック会館 訓練生 1 名参加

〔2〕交通事故・労働災害防止対策事業

全ト協の「トラック運送事業における総合安全プラン 2020」の目標達成に向け、事業用トラックを第 1 当事者とする死亡事故件数を車両 1 万台当たり「1.5」以下（全国統一目標）を目指し、次の事故防止対策等に取り組みました。

1. 運転適性診断(一般／初任／適齢)の受診促進の支援等

常設型診断機器の各分室への設置、および可搬用診断機器の貸出等受診環境の維持に努め、診断受診料の一部助成を実施し受診促進を図りました。

また、分室設置のナスバネット診断器 5 台（東部分室 1 台、富士分室 1 台、中遠分室 2 台、西部分室 1 台）と警察庁方式の診断器 9 台（東部分室＝設置用 1 台・貸出用 1 台、富士分室・清庵分室・静岡分室・中部分室・中遠分室・西部分室＝設置用各 1 台、本部＝貸出用 1 台）と周辺機器について、機器の経年劣化等に伴い代替を行いました。

診断種別	実施方法（受診機関・機器等）		受診者数		助成額
			内訳	計	
①一般診断	NASVA 静岡支所（ナスバネット）		2,917 名	3,017 名	7,240,800 円
	静岡県自動車学校		28 名		
	昭和自動車学校		10 名		
	総合自動車学校		43 名		
	田方自動車学校		19 名		
	警察庁方式	分室常設機器（7 分室）		876 名	2,866 名 ※無料のため 助成対象外
		貸出機器	本 部（2 基）	648 名	
			東部分室（1 基）	420 名	
			富士分室（1 基）	105 名	
			中遠分室（1 基）	103 名	
		西部分室（2 基）		714 名	
②初任診断	NASVA 静岡支所（ナスバネット）		2,097 名	3,037 名	7,288,800 円
	ヤマトスタッフサプライ(出張診断)		343 名		
	静岡県自動車学校		146 名		
	昭和自動車学校		32 名		
	総合自動車学校		315 名		
	田方自動車学校		104 名		

③適齢診断	NASVA 静岡支所 (ナスバネット)	396 名	642 名	1,540,800 円
	ヤマトスタッフサプライ(出張診断)	116 名		
	静岡県自動車学校	56 名		
	昭和自動車学校	5 名		
	総合自動車学校	54 名		
	田方自動車学校	15 名		
助成対象者計 (警察庁方式除く)		6,696 名	16,070,400 円	
受診者数計		9,562 名		

2. 運行管理者講習受講料助成

種別	NASVA 静岡支所	ローカルネ ット	静岡県 自動車学校	田方 自動車学校	ヤマト スタッフ サプライ	計	助成額
一般講習	1,478 名	402 名	114 名	64 名	35 名	2,093 名	4,395,300 円
基礎講習	307 名	88 名	109 名	36 名	0 名	540 名	1,728,000 円
合 計	1,785 名	490 名	223 名	100 名	35 名	2,633 名	6,123,300 円

3. 交通事故防止対策・安全運行支援のための助成事業

交通事故防止と輸送の安全確保のための取組みを支援する観点から、ドライブレコーダ、先進技術を用いた安全装置等安全運行支援のための装置・機器等の導入に係る費用の一部補助を行いました。

(1) 安全装置等導入促進助成事業

①後方視野・側方視野確認支援装置(バックアイカメラ・サイドビューカメラ)

712装置 14,122,000円 ※全ト予算対応分を含む

(2) ドライブレコーダ機器導入促進助成

①運行管理連携型 300台 5,916,000円

②標準型 455台 6,872,000円

(3) EMS機器導入促進助成

①ドライブレコーダー一体型 461台 13,830,000円

②単機能型 702台 7,006,000円

(4) 運転記録証明書交付申請助成

20,541名 13,762,470円

(5) ドライバー定期健康診断受診助成

579社 16,090名 16,090,000円

(6) 脳ドック・心臓ドック受診料助成

57社 482名 7,079,000円

4. 交通・労働災害防止対策事業

(1) 睡眠時無呼吸症候群 (SAS) スクリーニング検査助成

健康障害等に起因する事故の未然防止の一環として、睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査に係る費用の一部助成を行いました。

1,258名 3,145,000円 ※全ト協予算対応分を含む

(2) 血圧計・非接触型体温計導入促進助成

事業者等が運転者の健康管理を適切に行う必要があることから、点呼時等において運転者の健康状態の確認に活用するための機器等の購入費用の一部補助を行いました。

①血圧計 13台 592,000円 ※全ト協予算対応分を含む

②体温計 4個 39,000円

(3) 交通・労働災害防止の取組み（陸災防静岡県支部との連携）

①交通労災死亡事故抑止カレンダーの作成配布（毎月実施）

②職場における安全対策（健康管理・過労死防止等）の啓蒙周知（適時対応）

(4) セミナー・講習会の実施等

①健康起因事故防止セミナー

11月13日 46名受講 静岡県トラック会館

②60分でわかるトラック重大事故防止セミナー

12月15日 40名受講 静岡県トラック会館

③交通事故防止セミナー

1月15日 27名受講 静岡県トラック会館

④交通労働災害防止セミナー（陸災防静岡県支部との共催）

1月22日 38名受講 静岡県トラック協会研修センター



5. 安全運転コンクールの実施

静岡県警察本部、静岡運輸支局の後援による安全運転コンクールを4月1日から6月30日までの3か月間にわたり展開し、無事故無違反に努めました。当会における成績審査会を8月6日に開催し成績優秀事業所の選考を行い、8月19日の自動車連合会合同審査会において、被表彰事業者を決定しました。表彰式は10月19日、静岡市の静岡労政会館にて行われました。

(1) 実施結果等

参加チーム数		1,449 チーム
報告チーム数		1,173 チーム
報告車両数		27,613 両
総走行キロ数		352,621,413 キロ
期間中の 事故発生 状況	件数	99 件（内、有責 78件）
	死者	1 名（内、有責 1名）
	傷者	123 名（内、有責 96名）

(2) 被表彰事業所

【一般表彰（371チーム）】

○静岡県警察本部長・静岡県自動車連合会長連名表彰（6チーム）

サーラ物流株式会社、株式会社鈴与カーゴネット沼津

株式会社SNT corporation、中野商会株式会社

株式会社マルノウチ、明治ロジテック株式会社

○静岡運輸支局長・静岡県自動車連合会長連名表彰（6チーム）

株式会社セイセイトラフィック、トヨタ輸送関東株式会社

ダイオーロジスティクス株式会社、此花運輸株式会社
株式会社東洋陸送社、F－L I N E株式会社

○静岡県自動車連合会長表彰

東和運輸倉庫株式会社、東海輸送株式会社 新富士営業所
愛知車輛興業株式会社、東洋運輸株式会社
ホンダ運送株式会社、ケイヒン陸運株式会社

【特別表彰（８５チーム）】

○静岡運輸支局長・静岡県自動車連合会会長連名表彰（２チーム）

株式会社東洋陸送社、株式会社マルノウチ

○トラック協会長表彰（８３チーム）

【交通安全功労者等表彰上申（県交通安全対策協議会会長表彰）】

○交通安全コンクール優良自動車業界団体

明治ロジック株式会社

○交通安全優良団体

株式会社セイセイトラフィック

6. 正しい運転明るい輸送運動の実施

交通・労働災害事故の防止、環境保全および輸送秩序の確立により、円滑な輸送の達成を図り、年末年始の輸送繁忙期における安全・安心な輸送サービスを提供することを目的に、１１月１６日から１月１０日を運動期間として実施しました。また、本運動期間における優良事業所については、静岡県トラック協会長表彰、全日本トラック協会長表彰、静岡県交通安全協会長表彰が授与されました。

【静岡県トラック協会長表彰（１２事業所）】

島津急送株式会社、有限会社山口商店、英運輸株式会社
中部陸運株式会社、有限会社丸朝配送、静岡三和梱包運輸株式会社
菊川運送有限会社、有限会社丸新運送、丸松急行株式会社
浜松興運株式会社、岡山県貨物運送株式会社 浜松営業所
有限会社ハロー・テンリユー

【全日本トラック協会長表彰（４事業所）】

井上運送株式会社、共立運輸株式会社、株式会社合同物流
御前崎物流株式会社

【交通安全協会長表彰（３事業所）】

井上運送株式会社、共立運輸株式会社、株式会社合同物流

7. 自動車点検整備推進運動

国交省が推進する自動車点検整備推進運動(強化月間９月１日～１０月３１日)に基づき、トラック運送事業者に義務付けられている自動車点検整備の確実な励行と車輪脱落事故や車体フレームの腐食などの不具合等による事故の防止と不正改造の防止の徹底を図りました。

8. 交通安全運動の実施

静岡県交通安全対策協議会、中部運輸局、全日本トラック協会等が定める重点実施項目等に基づき、次の各交通安全運動を展開し交通安全の推進を図りました。

○春の全国交通安全運動 ４月 ６日～ ４月１５日

- 夏の交通安全県民運動 7月11日～ 7月20日
- 秋の全国交通安全運動 9月21日～ 9月30日
- 年末の交通安全県民運動 12月15日～12月31日

9. 年末年始の輸送等に関する安全総点検

中部運輸局が定めた実施項目に基づき、安全管理・安全対策等の実施状況、関係法令等の遵守状況、施設等の点検整備状況、テロ対策及び新型コロナウイルス対策の実施状況等の自主点検等を各事業場において実施し、年末年始期における輸送の安全確保と事故の未然防止を図りました。

10. 安全パトロールの実施

交通安全運動期間等に併せて各分室における管内各事業所の安全パトロールを実施し、輸送の安全確保、安全運行の徹底、労務管理等の適正化（帳票類の作成、保存等）」等について指導を行いました。

分 室	延べ出動回数	延べ出動人員	延べ走行距離
伊 豆	7 回	2 3 名	9 7 3 . 0 k m
東 部	1 7 回	2 2 名	4 5 0 . 6 k m
富 士	0 回	0 名	0 k m
清 庵	1 3 回	1 3 名	2 6 3 . 4 k m
静 岡	3 6 回	6 8 名	7 3 7 . 2 k m
中 部	0 回	0 名	0 k m
中 遠	2 4 回	4 7 名	1 , 1 7 2 . 7 k m
西 部	0 回	0 名	0 k m
北 遠	2 1 回	5 3 名	6 8 9 . 0 k m
計	1 1 8 回	2 2 6 名	4 , 2 8 5 . 9 k m

11. 交通安全啓発グッズ等の購入

- ・交通安全のぼり旗 旗500枚、ポール300本
- ・セーフティライト 5,000個

〔3〕 総合物流対策事業

トラック運送事業経営の健全化を図るため、新型コロナウイルスの影響により経営危機に直面しているトラック運送事業者に対しての支援措置、コロナ禍においてもエッセンシャルワーカーとして重要な使命を果たすため、コスト軽減対策として高速道路料金の大口多頻度割引制度の更なる割引の要望、渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等の要望を全ト協と連携し次のとおり推進しました。

1. 新型コロナウイルスに係るトラック運送業界からの支援要望

我々トラック運送業界は、公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく、懸命に尽力するとともに、社会との共生を図るため、輸送の安全確保や環境対策、災害時の緊急支援物資輸送などに積極的に取り組んでいるところです。さらに今回の新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言下においても、ステイホームを支えるエッセンシャル事業として、荷主のニーズに応え、日夜輸送を行っております。

一方、中小企業が９９％以上を占め、元々経営基盤がぜい弱な中、新型コロナウイルスの影響で荷主企業の休業や操業停止が増え、輸送量の大幅な減少により事業経営に大きな影響を及ぼしております。このような状況が長引けば、倒産する事業者や、退職を余儀なくされる従業員が多数出て、将来的に安定した輸送力を確保出来なくなるとも懸念されることから、新型コロナウイルスの影響が収束し、我が国経済が正常に回復するまでの間の支援措置や高速道路料金の大口・多頻度割引の実質５０％以上の割引の適用、また、渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等について本県選出自由民主党衆参国會議員等に対して下記により要望しました。

《 大口よしのり衆議院議員への要望 》

日 時 ６月２９日(月) １４：００～１５：００
場 所 静岡県トラック会館 役員室
出 席 者 大口よしのり衆議院議員、議員秘書
専務理事、常務理事
内 容 新型コロナウイルスに係る支援要望
渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等

《 牧野たかお参議院議員への要望 》

日 時 ７月 ８日(水) １４：００～１５：００
場 所 静岡県トラック会館 役員室
出 席 者 牧野たかお参議院議員、議員秘書
専務理事、常務理事
内 容 新型コロナウイルスに係る支援要望
渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等

《 上川陽子衆議院議員への要望 》

日 時 ９月 ７日(月) ９：３０～１０：１５
場 所 静岡県トラック会館 役員室
出 席 者 上川陽子衆議院議員、議員秘書
専務理事、常務理事
内 容 新型コロナウイルスに係る支援要望
渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等

《 吉川たける衆議院議員への要望 》

日 時 ９月 ７日(月) １４：００～１５：００
場 所 静岡県トラック会館 役員室
出 席 者 吉川たける衆議院議員、議員秘書
会長、専務理事、常務理事
内 容 標準的な運賃の恒久化
交付金制度のあり方
渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等

《 上川陽子衆議院議員への要望 》

日 時 １１月 ５日(木) １２：００～１２：３０
場 所 静岡県トラック会館 小会議室（Web会議）
出 席 者 上川陽子衆議院議員、会長

内 容 新型コロナウイルスに係る支援要望
 渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等
 《 国土交通省浜松河川国道事務所への要望 》

日 時 10月23日(金) 15:00～16:00
 場 所 静岡県トラック協会 西部分室 第2研修室
 出席者 浜松河川国道事務所計画課調査係長、主任
 専務理事、総務課長代理

内 容 浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の早期計画について
 三遠南信自動車道とのアクセスについて
 《 国道1号長沼交差点機能強化促進期成同盟会への要望 》

日 時 11月23日(祝) 13:00～14:00
 場 所 静岡市役所 新館8階 市長公室
 出席者 田辺市長、本田副市長、上川陽子衆議院議員、大口善徳衆議院議員、市議会議員、商工会議所、自治会連合会長、バス協会、タクシー協会、トラック協会静岡分室長他

内 容 国道1号長沼交差点機能強化について
 山脇大谷線の渋滞解消対策等について
 《 杉山盛雄物流振興議員連盟会長への要望 》

日 時 2月26日(金) 13:00～13:30
 場 所 静岡県議会棟 3階 副議長室
 出席者 杉山盛雄県議、山田誠県議、良知淳行県議、難波副知事、
 長縄交通基盤部長、仲野地域交通課長
 会長、副会長4名、常勤理事2名

内 容 交付金制度のあり方
 渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備等

令和3年度税制改正に関する要望と税制改正大綱の内容

要 望 事 項	令和3年度税制改正大綱の内容 ※()内は大綱の該当ページ
1. 新型コロナウイルス感染症に係る各種軽減措置の延長	・新型コロナウイルス感染症に係る各種軽減措置の延長については言及されなかった。
2. 自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現	
(1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減	・自動車関係諸税の簡素化・軽減については、言及されなかった。
(2) 自動車税における営自格差見直し反対	・自動車税における営自格差は堅持された。
(3) 自動車重量税の道路特定財源化	・自動車重量税の道路特定財源化については言及されなかった。
3. 中小企業投資促進税制の延長	・適用期限が2年間延長された。(P46,47)
4. 特例措置の延長	
(1) 自動車重量税のエコカー減税の延長	・適用期限が2年間延長された。(P61～63)
(2) 自動車税環境性能割特例措置の延長	・適用要件および措置内容を見直した上で、適用期限が2年間延長された。(P63～68)
(3) ASV（先進安全自動車）特例措置の延長	・適用要件および措置内容を見直した上で、適用期限が延長された。また対象装置として、側方衝突警報装置が追加された。(P72,73)
(4) 自動車税のグリーン化特例の延長	・適用期限が2年間延長された。(P68,69)
(5) 中小企業・協同組合等の法人税率の特例措置の延長	・適用期限が2年間延長された。(P46)
(6) 所得拡大促進税制の延長	・適用要件を見直した上で、適用期限が2年間延長された。(P50,51)
(7) 中小企業経営強化税制の延長	・適用要件を見直した上で、適用期限が2年間延長された。(P47)
(8) 商業・サービス業・農林水産業活性化税制の延長	・対象業種を中小企業投資促進税制に統合した上で、適用期限の到来をもって廃止されることとなった。(P47)
5. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用	・固定資産税の軽減措置の適用について、要望については、言及されなかった。

令和3年度予算に関する要望と令和2年度第3次補正予算・令和3年度予算の主な内容

要 望 事 項	令和2年度第3次補正予算・令和3年度予算の主な内容
I. 新型コロナウイルス感染症関係要望	1. 令和2年度第3次補正予算 令和2年度第3次補正予算については、令和3年1月28日に成立した。
II. 道路関係要望	(1) 令和2年度末で期限を迎える、自動車運送事業者のETC2.0搭載車を対象とした 高速道路料金の大口・多頻度割引50%枠 について、 令和3年度末(令和4年3月末)まで継続 するための予算として、 77.62億円が措置 された。 (2) トラック運送業における労働生産性の向上や持続的な経営の確保を図るため、 荷役作業の効率化に資する機器(テールゲートリフター、ユニック車、フォールドデッキ)の導入支援 のための予算として、 1.4億円が措置 された。 (3) ポストコロナ時代に対応した 非接触・非対面型のBtoC配送モデルについて実証事業 の予算として、 0.6億円が措置 された。 (4) 災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの解消、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施。(補正予算2,058.16億円) ※財政投融資を活用した暫定2車線区間の4車線化については、後述道路関係①に掲載。 (5) 道路インフラの局所的な防災・減災対策を実施。(補正予算774.54億円)
1. 高速道路料金等の引下げ	
2. 道路の積極的な活用に向けた諸施策の実現	
III. 働き方改革関係要望	2. 令和3年度予算 令和3年度予算については、令和3年3月26日に成立した。
IV. 環境・交通安全関係要望	(○トラック運送事業関係) ① 危機時等に備えた体制強化及び新たなサービスの構築(トラック運送業の強靱性確保等)(0.32億円) ② 働き方改革の推進(トラック運送業の実態把握、ホワイト物流推進運動の推進等)(0.85億円) ③ 次世代自動車(CNGトラック、ハイブリッドトラック)普及促進(4.7億円の内数) ④ 事故防止対策(先進安全自動車、デジタル式運行記録計等の導入等)支援推進事業(8.5億円の内数) ⑤ 健康起因事故防止対策の促進(スクリーニング検査普及に向けたモデル事業等)(0.55億円) ⑥ 自動配送ロボット制度の整備(0.2億円) ⑦ 物流生産性の向上(モーダルシフト支援事業、非接触・非対面輸送配送モデル実証事業)(0.55億円) ⑧ 最先端の低炭素型ディーゼルトラック導入補助、電気トラック導入補助(39.65億円)＜環境省連携事業＞ ⑨ 車両動態管理システム、予約受付システム等導入支援(41.5億円)＜経済産業省連携事業＞
1. 環境対策及び省エネ対策のための補助	
2. 交通安全対策のための補助	

令和3年度予算に関する要望と令和2年度第3次補正予算・令和3年度予算の主な内容

要 望 事 項	令和2年度第3次補正予算・令和3年度予算の主な内容
I. 新型コロナウイルス感染症関係要望	(○道路関係) ① 財政投融資を活用した暫定2車線区間の4車線化(財政投融資資金 計1.0兆円) ※令和2年度第3次補正5,000億円、令和3年度当初予算5,000億円
II. 道路関係要望	② 災害時における人流・物流の確保(7,259億円の内数) ※うち令和2年度第3次補正予算2,944 億円 ・ミッシングリンク解消や4車線化等の推進、道路等の防災・減災対策の推進 等 ③ 交通安全対策の推進(1,930億円の内数) ・高速道路の暫定2車線区間の4車線化等の推進、SA・PA駐車マス不足解消 等 ④ 効率的な物流ネットワークの強化(4,442億円の内数) ※うち令和2年度第3次補正予算252 億円 ・三大都市圏環状道路等の整備推進、安全・円滑な物流等のための道路ネットワーク構築等の推進、特車通行許可の効率化、ICや空港、港湾等へのアクセス道路の整備 等 ⑤ 地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備等(4,858億円の内数) ※うち令和2年度第3次補正予算2,058 億円 ・地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築、スマートICの活用 等
1. 高速道路料金等の引下げ	
2. 道路の積極的な活用に向けた諸施策の実現	
III. 働き方改革関係要望	(○厚生労働省関係) ① 働き方改革推進支援助成金(65.4億円) ② 人材開発支援助成金(訓練関係)(322億円の内数) ③ 短期間で取得でき安定就労に有効な資格等の習得支援(27.5億円の内数) ④ 両立支援等助成金(育児休業等支援コース、女性活躍加速化コース)(42.2億円) ⑤ 自動車運転者の取引環境改善などの環境整備(1.5億円)
IV. 環境・交通安全関係要望	
1. 環境対策及び省エネ対策のための補助	
2. 交通安全対策のための補助	

2. 貨物集配中の駐車規制見直しに係る要望について

物流業界における労働力不足が一層深刻化している中、駐車問題は運転者の長時間労働に拍車をかけ、労働環境を悪化させる大きな要因となっているため、駐車規制見直し要望箇所を募集し、静岡市7か所及び浜松市8か所、計15か所について、5月26日(火)、静岡県警察本部交通部交通規制課長あて要望書を提出しました。

3. 新型コロナウイルス感染症防止対策

(1) 非接触型体温計の配付について

健康起因事故防止を目的として「血圧計・非接触型体温計導入促進助成事業」を実施しているなか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、非接触型体温計が入手困難な状態にあったため、会員事業者の新型コロナウイルス感染症対策並びに安全運行の確保の支援を目的として、当該体温計を会員1社につき1台を配付しました。また、所有する認可営業所の数を上限として、追加希望調査に回答した会員へ追加配付をしました。



(2) 携行型アルコール消毒液配付事業

会員事業所に従事する全てのトラックドライバーに対し、携行型アルコール消毒液（スプレータイプ）を配付する事業を行いました。

「マスク着用・手指消毒を徹底しています」、「新型コロナに負けない！頑張ろうトラック！」を呼び掛けるシールを貼付し、コロナ禍における注意喚起と意識の醸成を図りました。

(3) 「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」への寄附

新型コロナウイルスが長期間かつ広範囲にわたって悪影響を及ぼすなか、静岡県が、新型コロナウイルス感染症の最前線で活躍する従事者などを支援するため令和2年5月に設置した「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」に30万円を寄附しました。

(4) 新型コロナウイルス感染症防止対策の推進

会員事業場における新型コロナウイルス感染症防止対策の推進のため、支部・分室活動の一環として、消毒用ハンドジェルやマスクを配布しました。また、各トラックサービスセンターに加湿器やサーマルカメラを新たに設置するなど、感染症防止対策の環境整備を実施しました。

〔4〕環境対策事業

社会との共生と環境にやさしいトラック輸送を目指し、エコドライブの推進、「トラックの森」づくり事業等の地球温暖化防止に向けた取組みの他、先進環境対応型ディーゼル車等低公害車両の普及等の交通環境対策を推進し、次の環境対策事業に取り組みました。

1. 自動車排出ガス「ポスト新長期」規制適合車融資（近代化基金融資）事業

近代化基金融資事業の一環として、トラックから排出される窒素酸化物（NO_x）及び粒子状物質（PM）の更なる低減を図るため、「ポスト新長期規制」適合車融資

(近代化基金融資) 事業を実施しました。

2. 環境対応車導入促進助成事業

ディーゼル車の保有や運行に係る法規制等が強化される中、CNG天然ガスやハイブリッド等の地球環境にやさしい環境対応車(貨物自動車)の導入促進を図るため、導入費用の一部助成を行いました。

助成台数 14台(CNG車0台、ハイブリッド車14台)

助成額 1,344,000円 ※静ト協予算対応分

3. 自動車排出ガス最新規制等適合ディーゼル車導入助成事業

窒素酸化物(NO_x)や浮遊粒子状物質(SPM)の環境基準を継続的・安定的に達成し地球温暖化防止を図るため、最新排ガス規制等適合ディーゼル車導入費用の一部を助成しました。また、令和2年度よりディーゼルエンジンの最新排出ガス規制等適合車両でかつ、運転時の操作作業が簡素化されることにより安定した燃料消費量で運行することができ、併せて労力軽減にもつながるオートマチック・セミオートマチックの車両については補助を上乗せし助成しました。

【自動車排出ガス最新規制等適合ディーゼル車導入助成】

助成件数 384台

(総重量8トン以上:271台、総重量8トン未満:113台)

助成額 32,750,000円

【AT車上乗せ助成】

助成件数 201台

(総重量8トン以上:173台、総重量8トン未満:28台)

AT車比率 全体 52.3%(AT車201台/384台)

(内訳)・総重量8トン未満:24.8%(AT車28台/113台)

・総重量8トン以上:63.8%(AT車173台/271台)

助成額 5,470,000円

4. エコタイヤ装着助成事業

燃料消費量を抑えるとともに、走行時の CO_2 排出量を削減し環境に優しいエコタイヤの購入・装着に係る費用の一部を助成しました。

助成件数 13,252本 助成額 33,130,000円

5. グリーン経営等環境経営認証取得促進助成事業

環境負荷の少ない運送事業経営への取組みを推進するため、「グリーン経営」及び「エコアクション21」の環境経営認証の取得(新規または更新)に係る費用の一部を助成しました。

①グリーン経営認証

助成件数 59件(新規2・更新57)

助成額 1,240,000円

②エコアクション21認証

助成件数 0件

6. グリーン経営認証取得促進のためのガイドライン講習会の開催

日時 9月9日 13:30~16:30 参加者8名

場所 静岡県トラック会館4階研修室

講 師 (公財) 交通エコロジー・モビリティ財団

7. ふじのくにCOOLチャレンジへの協賛

静岡県地球温暖化防止活動センターが「ふじのくに地球温暖化対策実行計画(静岡県地球温暖化対策地域推進計画)」における温室効果ガスの削減目標達成のための具体的な施策の一つとして実施する県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」に協賛しました。

8. 静岡市森林環境アドプト事業への寄付

静岡市森林環境アドプト実行委員会が二酸化炭素を削減吸収するために必要な森林整備を行い、森林の公益的機能の将来にわたる持続的な維持、向上を図ることを目的として実施する森林環境アドプト事業について、同事業の趣旨に賛同するとともに寄付を行いました。

9. 「トラックの森」づくり事業

トラック運送業界の地球温暖化対策の一環として、温暖化要因であるCO₂を削減し地球環境改善に寄与することを目指し、周智郡森町の協力を得て、同町伝倉沢の町有林内に「トラックの森」として設置したフィールド(約5.8ha)で取り組んでいる森林育成事業に関し、除草、植栽等の作業を行い、森林の育成・整備に努めました。

①定期除草(刈払)作業 9月・2月実施

②植栽工事 9月実施(ヤマモモ16本を植栽)

10. 「トラックの森」づくり絵画コンクールの実施

「トラックの森」づくり事業を展開する周智郡森町において、町内の小学4～6年生を対象に「森づくりと環境」をテーマとした絵画作品を募集し応募作品の中から10作品(最優秀1・優秀2・佳作7)を選考しました。応募のあった全作品は森町文化会館で展示(11月10日～28日)しました。



11. 「トラックの森」づくりラッピングトラック

「トラックの森」づくり事業の地域社会への認知度とトラック運送業界のイメージアップを図るため、「トラックの森」づくり絵画コンテストの入賞作品をトラックのボディーに印刷したラッピングトラック(静岡ダイキュー運輸(株) 協力)が中遠地域を中心に運行しました。



12. エコドライブ啓発グッズの作成

会員事業者におけるエコドライブの啓発を推進するため、エコドライブのメッセージ入りアルコールジェル・マスクセットを作成しました。

13. SDGs(持続可能な開発目標)の推進

①静岡市「SDGs宣言書」の提出

②SDGsバッジの作成・配布

〔５〕貨物自動車運送適正化事業

貨物自動車運送事業法に基づいて、静岡県貨物自動車運送適正化事業実施機関として中部運輸局長の指定を受けている静岡県トラック協会は、同法第３９条に定める各号事業について、貨物自動車運送事業に関する輸送秩序の確立、輸送の安全を阻害する行為の防止、事故防止等を図るため、運輸支局等関係行政機関と連携して、県内の貨物自動車運送事業所に対する巡回調査指導、実態調査、法令遵守に係る啓発等を実施しました。

１．貨物自動車運送事業者に対する事業所巡回指導

地方適正化事業計画に基づき、巡回指導計画を策定し、静岡県内の貨物自動車運送事業者の認可営業所に対する巡回調査指導を次のとおり実施しました。

なお、本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国の緊急事態宣言の発令等に基づいた国土交通省の要請等により、巡回指導業務は４月１日から５月３１日まで中止し、６月１日から感染予防対策を講じた上で実施しました。

事業所巡回 実施状況 （事業法 第３９条 第１号事業 ー①）							
区分／巡回種別		通常巡回	新規巡回	再巡回	特別巡回	その他	計
会 員	伊豆	７					７
	東部	１１２	６	１	３		１２２
	富士	１２８	３	３			１３４
	清庵	７９	３	２	１		８５
	静岡	９９	２	１			１０２
	中部	１０６	４	１	１	１	１１３
	中遠	３８	３		１		４２
	西部	４０	４	１	３		４８
	北遠	１４					１４
（会員計）		６２３	２５	９	９	１	６６７
未会員		２０９	２９	５	３		２４６
巡回件数合計		８３２	５４	１４	１２	１	９１３
＊新型コロナウイルス感染拡大により、令和２年４月～５月の巡回指導は全面中止。							

総 合 評 価 （令和２年４月～令和３年３月）						
A （大変よい）	B （よい）	C （ふつう）	D （悪い）	E （大変悪い）	その他	計
２４５ （５３）	３８３ （９２）	２４５ （８４）	１９ （１１）	２ （０）	１９ （６）	９１３ （２４６）
＊件数の（数字）は未会員数						

２．街頭検査等による啓発活動

運輸支局、警察等の関係機関とともに街頭検査等を実施し、不正改造・整備不良車両の排除、過積載運行、速度超過等の違反運転行為、危険運転の防止等輸送の安全確保、その他コンプライアンスの徹底等の啓発・広報に努める。

実施日	実施場所	実施内容等	参加機関等	実施台数
10月14日	新東名静岡SA (下り線)	不正軽油撲滅啓発 (燃料油路上抜取検)	静岡財務事務所 県警高速隊	30台
(*注) 4月ならびに12月に、県警高速隊、高速安協とともに、県内の高速道路(東名・新東名)のSA/PAにおける事故防止啓発広報活動を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、いずれも中止とした。				

3. 街頭パトロールの実施

- ① 9月15日 伊豆市 配置車両の状況確認(営業所所在地)
- ② 11月2日 藤枝市 営業所実態不明(営業所所在地)

4. 貨物自動車運送事業における輸送秩序確立のための措置等

(1) トラック運送事業に関わる法令遵守の徹底(フォローアップ)

各事業者における法令遵守の徹底を図るため、事業に関わる法令や制度についての措置や対応の周知を目的とした適正化指導講習会等を次のとおり開催しました。

《貨物自動車運送事業における労働時間等に関する法制度等説明会》

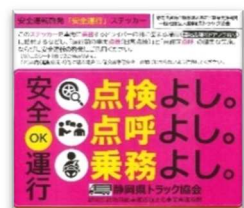
実施日	場 所	参加者数	講習内容等	講師等
10月6日	協会本部	41社42名	○改正貨物自動車運送事業法に基づく「標準的な運賃」の届出等について ○時間外労働の上限規制、有休取得義務化等に労働時間に関する法制度について ○個別相談等	○静岡運輸支局(担当官) ○静岡労働局(担当官) ○静岡働き方改革推進センター(社労士等)
	中部分室	23社24名		
10月14日	中遠分室	21社21名		
	西部分室	23社24名		
10月26日	富士分室	20社20名		
	東部分室	21社21名		
11月10日	東部分室	16社16名		
(計) 7回	165社168名			

(2) 「飲酒(酒気帯び)運転」「危険(あおり)運転」防止の徹底

貨物自動車運送事業者が関連する飲酒事案が全国的に続発したことを受け、この種事案の再発防止を図るための注意喚起、ならびに令和2年6月30日から施行されたあおり運転行為に対する厳罰化(道交法改正)に係る周知を行いました。

(3) 安全運行啓発ステッカーの作成配付

事業用トラックの運行前の車両点検の確実な実施と適正な乗務前点呼の実施を促し安全運行の徹底を図るための啓発ステッカーを3,000シート(6,000枚分)作成し分室を通じて配付しました。



(4) インターネットを活用した一般的な指導・監督のための安全教育の取り組み

新型コロナウイルス感染症対策により、集合形式による運転者に対する安全指導等が実施し難い状況に対応するための有効な教育ツールとして、インターネット配信を活用したドライバー向け安全教育動画(eラーニング教材)を作成し、令和3年3月から配信開始しました。この動画教材は全日本トラック協会の「事業用トラックドライバー研修テキスト(10分冊)」を参考に第I章から第V章までの5つの章で構成され



ており、国土交通省告示(第 1366 号)に基づいた一般的な指導・監督の 1 2 項目を網羅している。受講場所や時間を選ばずにパソコンやスマホ等での個別視聴が可能(各章約 20 分程度)となり、会員事業所における運転者に対する安全指導監督の推進が図られました。

5. 苦情通報・輸送相談等の対応

引越輸送・宅配便・その他貨物自動車運送の利用者からの苦情、および事業用貨物自動車の危険運転行為等に係る一般のドライバー等からの通報等について、当該運送事業者に対する指導等の対応に努めました。

通報区分	具 体 事 例	件数
危険運転	危険運転・あおり行為・幅寄せ・車間詰め・速度超過等	34
宅配関係	宅配便に関する扱い(荷扱・破損・毀損・紛失・運賃等)	
引越等	引越に関する扱い(作業・荷扱・破損・毀損・紛失・運賃等)	2
違法駐車	違法駐車・迷惑駐車	3
労働条件	過労運転、過重労働、改善基準告示違反、労働条件	3
無許可営業等	無許可営業、白トラ行為、名義がし行為、無認可車庫等	
環境・不正改造	黒煙、アイドリング、騒音、不正改造、リミッター外し	1
運賃等	元請下請けの運賃問題、ダンピング、適正運賃收受	
その他	輸送相談等、上記にあてはまらないもの	2
計(4月～3月計)		45

6. 運輸支局等行政機関との連携強化

巡回指導の進捗等適正化事業の推進状況、および適正な事業の管理が行われていない可能性の高い事業所についての情報等の共有を図るため、静岡運輸支局との定期的会合を毎月 1 回開催し、運輸支局との連携の強化に努めました。

7. 貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク制度)の推進

事業所(営業所)単位での交通事故防止等の安全対策に係る取組みを評価し、一定の基準をクリアした事業所を認定する貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク安全認定制度)について、次のとおり取組みました。(令和 2 年 12 月 14 日時点の県内 G マーク営業所は 955 事業所)

(1) G マーク認定の取得に関する相談会

本年度に新規ならびに更新の認定申請手続きを行う事業者を対象とする相談会を次のとおり開催し、申請書類の作成要領の相談・問合せに対応しました。

会 場	開催日程(期間・回数等)	相談件数	相談内容
東部分室	2 回(6 月 16, 23 日)	105 件	申請書類(各種提出資料の作成方法等)に関する相談等
西部分室	2 回(6 月 18, 25 日)		
協会本部	随時対応(6 月 8～29 日の間)		

(2) 2020 年 G マーク認定申請の受付状況について

7 月 1 日から 14 日までの申請受付期間において、新規 56 件、初回更新 43 件、2 回目更新 44 件、3 回目更新 70 件、4 回目更新 53 件、5 回目更新 36 件の計 302 件の申請を受理しました。

(3) 2020年Gマーク認定結果の公表について（新規・更新認定の公表）

12月14日、一定の基準をクリアした本年度の申請に係る認定事業所が全国実施機関から公表され、本県では293事業所（新規50件、初回更新43件、2回目更新42件、3回目更新70件、4回目更新53件、5回目更新35件）が安全性優良事業所（Gマーク営業所）として認定公表されました（令和2年度末現在の本県内のGマーク営業所は951事業所）

(4) 安全性優良事業所表彰規程の第6条に定める運輸(支)局長の表彰について
安全性優良事業所（Gマーク）認定を連続して10年以上受けており、併せて、同表彰規程の基準を満たしている事業所として、次の県内事業所が表彰されました。

- ・株式会社辰巳商会 富士営業所
- ・株式会社竜洋運輸 本社営業所
- ・レンゴーロジスティクス株式会社 清水営業所

8. 静岡県適正化事業実施機関評議委員会の開催

地方適正化実施機関の中立性・透明性の確立するため、学識経験者・マスコミ関係者・荷主関係者・一般消費者・貨物運送事業者・労働組合関係者で構成する「静岡県適正化事業実施機関評議委員会（委員長：野方宏 静岡大学名誉教授）」を設置し、適正化事業の実施状況について諮問を行っているが、本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、書面会議に切り替え、以下の項目について書面で表決をいただきました。

- (1)令和2年度適正化事業実施機関の活動推進状況
- (2)令和3年度適正化事業計画および収支予算案等について
- (3)一般ドライバー向け安全教育講座（eラーニングインターネット配信教材）について

9. 緊急事態宣言発令に伴う巡回指導休止期間中における適正化電話相談窓口の開設
運行管理、安全管理、労務管理等の関係法令上必要なドライバーに対する健康診断や適性診断について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、受診できないなどの状況にあったため、これらに係る特例措置や実務対応等に関する電話相談窓口を設け、事業者からの問合せや相談（延べ130件）に対処しました。

10. 緊急事態宣言解除による巡回指導再開後の事業所ヒアリング調査の実施

新型コロナウイルス感染拡大の状況下、社会生活に必要な物資の輸送を継続していた運送各事業者におけるドライバー等の感染対策や法令遵守事項への対応状況などについて、巡回指導業務を再開した6月1日から7月末までの117事業所に対してヒアリング調査を実施しました。

〔6〕研修事業

輸送品質の向上、安全で安心な輸送の確立と効率的な運送事業経営の構築には、人材の育成が不可欠であるため、経営者・管理者からドライバー等の従業員に至るまで幅広い層を対象とした研修を開講しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から5月までの全ての研修を中止するとともに、6月以降（緊急事態宣言解

除後)においては、感染症防止対策を施したうえで一部の集合型研修を再開し、経営者・管理者向けについては「オンライン研修」に切り替えて実施しました。

また、人材養成の一助として、労働安全関係資格取得推進助成事業、運転免許取得助成事業等を実施しました。

1. 静岡県トラック協会研修センター主催研修講座の実施

会員事業者(経営者、従業員)の資質向上を目的とした各種研修・セミナー計46講座を開催し、延べ1,208名が受講しました。また、会員事業所における人材育成・教育に資するため、DVD等の貸出を行いました。(3月末貸出数215本)

2020年度 研修受講状況

コース	対象区分	研修名	会 場	実施日	講 師	実施	受講者計		
物流 管理系	経営者 管理者 実務担当者	物流企業 即時業績アップ講座 ①	研修センター	4月17日	船井総研ロジ(株)	中止	0		
		物流企業 即時業績アップ講座 ②	西部分室	5月26日		中止	0		
		物流企業 即時業績アップ講座 ③	オンライン	7月15日		1	17		
		経営幹部育成セミナー①	オンライン	7月8日	田村経営コンサルティング事務所 田村隆一郎	1	16		
		経営幹部育成セミナー②		8月19日		1	12		
		経営幹部育成セミナー③		9月24日		1	30		
		経営幹部育成セミナー④		10月21日		1	22		
		経営幹部育成セミナー⑤		11月26日		1	17		
		トラック運送業におけるダイバーシティ対策	オンライン	9月10日	サウスクリエイト 南正治	1	8		
		アサーション&ネゴシエーション研修	オンライン	11月11日	サウスクリエイト 南正治	1	18		
ハラスメント問題対応研修	研修センター	4月22日	(株)保健同人社	中止	0				
アングーマネジメント研修	オンライン	6月26日	Ange Gardien 菅野昭子	1	23				
安全 管理系	経営者 管理者	安全管理基礎研修	研修センター	6月24日	サウスクリエイト 南正治	中止	0		
		管理者スキルアップ勉強会 ①	研修センター	4月8日	(株)プロデキュブ	中止	0		
		管理者スキルアップ勉強会 ②		5月14日		中止	0		
		管理者スキルアップ勉強会 ③	オンライン	7月2日		1	18		
		管理者スキルアップ勉強会 ④		7月21日		1	21		
		ドライブレコーダーで見る事故分析 ①	東部分室	5月20日	(株)ディ・クリエイト	中止	0		
		ドライブレコーダーで見る事故分析 ②	オンライン	8月26日		1	25		
		ドライブレコーダーで見る事故分析 ③		1月20日		1	17		
		トラックドライバーの高齢化に備えて	オンライン	10月7日		(一社)日本産業カウンセラー協会	1	22	
		健診結果の見方と生活改善のコツ	オンライン	10月21日	(株)保健同人社	中止	0		
安全 対策系	乗務員	日常点検講習 (午前・午後)	研修センター	5月23日	UDトラックス(株)	中止	0		
		日常点検講習 (午前・午後)		7月28日	三菱ふそうトラック・バス(株)	中止	0		
		日常点検講習 (午前・午後)		11月19日	静岡日野自動車(株)	2	29		
		日常点検講習 (午前・午後)		1月23日	いすゞ自動車中部(株)	2	24		
		ドライバー安全実務研修① (安全運転の基本)	マジオ藤枝校	4月11日	(株)マジオネット	中止	0		
		〃	総合自動車学校	4月25日	(株)総合自動車学校	中止	0		
		〃	マジオ藤枝校	9月5日	(株)マジオネット	中止	0		
		〃	田方自動車学校	11月21日	(株)田方自動車学校	中止	0		
		ドライバー安全実務研修② (ドライブレコーダー)	マジオ藤枝校	5月9日	(株)マジオネット	中止	0		
		〃	総合自動車学校	5月23日	(株)総合自動車学校	中止	0		
		〃	田方自動車学校	6月6日	(株)田方自動車学校	中止	0		
		ドライバー安全実務研修③ (エコドライブ)	マジオ藤枝校	5月30日	(株)マジオネット	中止	0		
		〃		10月10日	(株)マジオネット	中止	0		
		ドライバー安全実務研修④ (貨物自動車走行訓練)	田方自動車学校	4月11日	(株)田方自動車学校	中止	0		
		ドライバー安全実務研修⑤ (ベテラン再教育)	マジオ藤枝校	4月18日	(株)マジオネット	中止	0		
		ドライバー安全実務研修⑥ (KYT体験型)	大井川港緑地公園隣接広場	5月16日	(株)柿澤学園ノスルガ安全教育センター	中止	0		
安全 対策系	乗務員	ドライバー安全実務研修⑦ (50歳以上対象)	マジオ藤枝校	5月16日	(株)マジオネット	中止	0		
		〃		10月17日		中止	0		
		〃		2月6日		中止	0		
		ドライバー安全実務研修⑧ (感情コントロール)	マジオ藤枝校	11月7日	(株)マジオネット	中止	0		
		ドライバー安全実務研修⑨ (初任教育補助) (午前・午後)	研修センター	4月18日	(株)柿澤学園ノスルガ安全教育センター	中止	0		
		ドライバー安全実務研修⑨ (初任教育補助) (午前・午後)		9月26日		2	35		
		みんなの願い「無事故の継続」に向けて	研修センター	6月20日	(株)プロデキュブ	中止	0		
		〃		9月12日		中止	0		
		事故惹起者特別講習	研修センター	7月21日	(学)静岡自動車学園	1	6		
		〃		1月20日	(株)マジオネット	1	9		
		初任運転者特別講習 A (項目①～⑥)	研修センター	4月3日	(株)マジオネット	中止	0		
		〃		6月13日		1	56		
		〃 (追加講習)		7月4日		1	53		
		〃		8月21日		1	43		
		〃		9月19日		1	52		
		〃		11月13日		1	52		
		〃		1月16日		1	47		
		〃		2月5日		1	33		
		〃	田方自動車学校	7月10日	(株)田方自動車学校	1	20		
		〃	田方自動車学校	12月12日	(株)田方自動車学校	1	18		
		〃	総合自動車学校	5月8日	(株)総合自動車学校	中止	0		
		〃		10月24日		1	16		
		初任運転者特別講習 B (項目⑦～⑫)	研修センター	4月4日	(学)静岡自動車学園	中止	0		
		〃		6月12日		1	56		
		〃 (追加講習)		7月3日		1	49		
		〃		8月22日		1	56		
		〃		9月18日		1	46		
		〃		11月14日		1	55		
		〃		1月15日		1	39		
		〃		2月6日		1	37		
		〃		田方自動車学校		7月11日	(株)田方自動車学校	1	20
		〃		田方自動車学校		12月11日	(株)田方自動車学校	1	18
〃	総合自動車学校	5月9日		(株)総合自動車学校		中止	0		
〃		10月23日				1	15		
事務 系	事務職 IT活用 PC活用	【新人事務職】新入社員研修	研修センター	4月25日	(株)プロデキュブ	中止	0		
		【新人事務職】新入社員研修	研修センター	4月10日	サウスクリエイト 南正治	中止	0		
		情報セキュリティ対策講座	オンライン	10月14日	NPO法人イーランチ	1	14		
		採用のためのIT活用講座①		7月16日	(株)NOKIOO	1	15		
		採用のためのIT活用講座②		8月5日		1	16		
		採用のためのIT活用講座③		9月16日		1	13		
合 計 (2021.3月末)						46	1,208		

2. 人材育成研修受講促進のための受講料金助成

(1) 人材養成のための労働安全関係資格取得推進助成事業

人材の養成が重要な課題となる中、異業種からの転職者の採用や在籍社員の資格取得推進の必要性が増していることから、労働災害を未然に防止するため、フォークリフト運転技能、はい作業主任者技能講習資格取得及びフォークリフト運転従事者に対する再教育を受講させた会員事業者を対象に受講料の一部を助成しました。

申請件数 154社334名 (申請額 3,764,000円)

(内訳) フォークリフト305名、はい作業26名

フォークリフト安全講習3名

(2) 運転免許取得助成事業の実施

トラック運送事業の物流効率化と人材の育成・定着を図るため、職業運転者に必要な運転免許を静岡県内の指定教習所で取得させた事業者に対し、教習料金の一部を助成しました。

申請件数 174社251名 (申請額 16,030,000円)

(内訳) 準中型限定解除11名 / 中型限定解除3名 / 準中型9名

中型41名 / 大型155名 / けん引32名

(3) 中部トラック総合研修センター主催研修に係る受講料助成

中部トラック総合研修センターが主催する各研修講座(各種研修講座※)に係る当該受講料の一部を助成しました。

※物流大学講座・物流安全管理士講座は新型コロナウイルスの影響で開催中止

申請件数 1社2名 (申請額 8,000円)

(内訳) 省エネ走行1名、ドライバー運転(大型)1名

(4) 全ト協準中型免許取得助成事業の実施

若年労働者の確保に対応し、各都道府県トラック協会の会員事業者が新たに採用したドライバーに準中型免許を取得させる際の費用支援を目的に、全ト協が実施する当該助成申請の事務取扱いを行いました。

申請事務件数 14社15名 (申請額 465,000円)

(5) 全ト協ドライバー等安全教育訓練助成事業の実施

大型トラックドライバーの安全意識の高揚や安全運転技能の向上等を目的として、全ト協が実施する「ドライバー等安全教育訓練助成事業」に係る申請事務取扱いを行いました。

申請事務件数等 5社10名 (申請額569,910円)

〔7〕 広報事業

「社会と共生するトラック業界」を主眼とし、トラック輸送が生活に密着していること及び社会に貢献している姿勢をPRするため、テレビ・ラジオCM放送をはじめ、各種広報活動事業を推進しました。

1. 会報誌「静岡県トラック情報」の定期発行

業界動向や協会諸活動等関連情報を会員に提供することを目的とした会報誌「静

岡山トラック情報」を毎月1回発行（全会員及び関係各機関へ送付）しました。

2. 静岡県トラック協会ホームページの運営

トラック運送業界並びに当協会の取組み等について、会員内外に情報を発信するため、当会ホームページにおいて迅速かつ有益な情報の提供に努めました。

3. 国道1号「道の駅掛川」交通安全広報

国道1号「道の駅掛川」に設置されている広告塔（懸垂幕）を活用し、会員の従業員とその家族から募集した交通安全標語（年間12点）を掲げ、ドライバー等への安全運転の啓発に努めました。

4. ラジオCM（業界PR）の放送

業界をPRするラジオCM（20秒）をSBSラジオにおいて、9月1日～10月31日にわたり149本を放送しました。

5. テレビCM（業界PR）の放送

全日本トラック協会が業界PRと人材確保を目的に制作したテレビCMを10月5日～12日にわたり、県内民放4局（テレビ静岡・静岡朝日テレビ・SBS静岡放送・静岡だいいちテレビ）で104本を放送しました。

6. オンデマンドによるCM（業界PR）配信

全日本トラック協会が業界PRと人材確保を目的に制作したテレビCM素材を、9月1日より、フジテレビ FOD にて静岡県内限定でオンデマンド配信しました。

7. Future しずおか プロジェクトへの参画

県内の高校生に地域企業で働く、地域で暮らす魅力を発信することを目的に、静岡新聞社・SBS静岡放送が企画した「Future しずおかプロジェクト（若年人材確保広報事業）」にエントリーし、将来の職業としてトラック業界への理解を深めてもらうための業界PRを次のとおり実施展開しました。

①Future しずおかガイドブックへの掲載（11月 高校2年生 32,000人に配布）

②静岡新聞本紙特集への掲載（7月、10月掲載）

③Future しずおかWEBサイトへの掲載

④課外授業への参加（9月・島田樟誠高等学校）

⑤タブロイド版（ブロック広告）への掲載（7月、3月）

（7月 高校3年生 32,000人、3月 高校2年生 32,000人 に配布）

⑥進学相談会への出展（中止）

8. 業界広報イベント

トラック輸送の重要性と社会的役割について広く一般にPRするため、「テレしず祭り2020（10月10日～11日）」に出展予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、主催者（テレビ静岡）判断により開催中止となりました。

9. WEBを活用した広報活動

WEB広報用に専用ランディングページを作成し、Yahoo 広告・LINE 広告を利用した業界PR動画の普及促進を図りました。

（広告表示回数・24,416,855回、動画閲覧回数42,774回）

10. フリーマガジン「すろーかる」への掲載

トラック運送業界への理解とイメージアップを図るべく、静岡県地域密着型フリーマガジン「すろーかる」へ、業界特集記事を掲載しました。

〔8〕社会貢献事業

国内物流の基幹産業であるトラック運送事業として、社会との共生を図るため、身近な社会貢献についての事業を実施しました。（新型コロナウイルス感染症防止のため、例年に比べて開催回数が減少しました。）

1. 交通安全教室の開催

県内の児童・生徒等を対象に、実際にトラックを使用し、トラックの特性（死角・内輪差）による左折巻き込み事故の発生要因や事故防止の具体策を説明する「交通安全教室」を次のとおり開催し、歩行者、自転車の交通安全意識の向上とこの種事故の削減と未然防止に努めました。

■「交通安全教室」の開催実績（開催日・対象等）

第1回 10月21日 富士市立天間小学校 児童 107名

2. 交通安全啓発DVDの寄贈

令和元年度に交通安全対策事業の一環として作成した交通安全啓発DVD「なくそう！トラック事故」について、会員事業者から、幼稚園や老人会等の33団体に寄贈し、交通安全の啓発を図りました。

3. トラックの日 県下統一活動（道路清掃・交通安全啓発）の実施

地域環境保全対策の一環として例年実施している道路清掃活動に今年度は街頭広報（交通安全啓発）を加え、県下統一活動として10月9日の「トラックの日」に合わせて県下一斉に会員事業者が自社周辺において、道路清掃活動とのぼり旗等を用いた立哨活動を実施しました。



4. 「こども 110 番の車」ステッカーを協力事業者に配付

緑ナンバートラックの機動性を活かして、地域の子どもを守り、安心して暮らせる街づくりに貢献することを目的とした、「こども 110 番の車」運動を平成18年から実施していますが、運動開始から10年余が経過し、ステッカーを貼付した車両の代替えも進んでいることから、改めてステッカーを作成し、協力事業者90社に配付して本運動の推進を図りました。

5. 静岡県サッカー協会主管の大会に協賛

少年少女の育成及びサッカー技術の向上と地域スポーツへの社会参加及び親睦と友情の輪を広げることを目的として、少女サッカー大会に協賛しました。

・2020カトレアカップ（U-11）少女8人制サッカー大会

日 時 令和3年2月11日、9時30分～16時00分

会 場 富士川河川敷蒲原グラウンド（2面使用）

参加者 県内女子14チーム 280名

・2020カトレアミニカップ（U-10）少女8人制サッカー大会

日 時 令和2年11月1日 9時00分～15時30分

会 場 富士川河川敷蒲原グラウンド（2面使用）

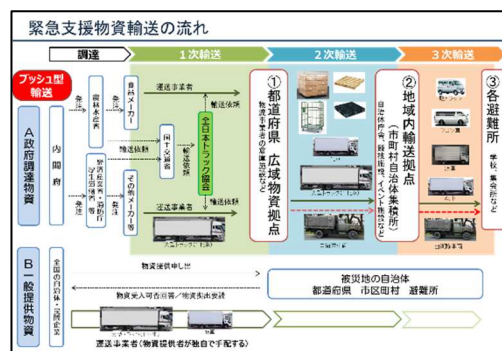
参加者 県内女子10チーム 200名

〔 9 〕 災害対策事業

南海トラフ巨大地震等の大規模広域災害を想定した具体的な応急対策活動に関する計画や静岡県広域受援計画等に基づいた防災体制の確立、災害時物流体制の構築等を図るため、国・県・防災関係機関等との連携強化及び災害対策のための緊急輸送体制の整備に取り組みました。

1. 市町協定書の統一化に向けた取り組み

静岡県トラック協会では、2019年度に災害対策委員会を設置し、南海トラフ巨大地震等によって自県が被災した場合のプッシュ型輸送（受援）に対応するための緊急輸送体制の構築を急務と捉えて各種取り組みを実施するなか、この体制構築に不可欠となる「行政等関係機関との連携」の一環として、県内各市町と各分室が締結する緊急輸送協定について、それぞれの役割をあらためて明確化し、発災時に行政から緊急輸送要請があった場合に速やかに対応することを目的として、協定の統一化（見直し）を行なうため、県地域局を通じて各市町向け説明会を実施しました。この結果、令和3年2月までに県内すべての市町（35市町）と新たな協定を締結しました。



2. 緊急輸送訓練等の実施

(1) 国土交通省中部運輸局並びに同局管内各運輸支局が実施する災害対策本部会議運営シミュレーションにおける情報伝達訓練に参加しました。

- ・実施日 9月1日 10時30分～10時45分（当会对応部分）
- ・訓練内容 中部運輸局災対本部との情報伝達（関係機関からの状況報告）

(2) 市町からの要請に基づき、地域内輸送拠点のロケーション調査や対策本部運営訓練に参加しました。

①磐田市訓練

- ・実施日 9月12日 9時30分～10時00分
- ・訓練内容 磐田市豊田支所のロケーション調査

②島田市訓練

- ・実施日 11月28日 8時00分～12時00分
- ・訓練内容 島田市災害対策本部運営訓練



3. 緊急・救援輸送体制構築等に係る調査の実施

大地震など大規模災害が発生した際に、当会は指定公共機関として、自治体の要請に基づき緊急物資の輸送を行うこととなっていることから、災害時に出勤可能な事業者について調査を実施し、会員事業者279社から協力するとの回答がありました。この調査は、より多くの輸送力確保と緊急輸送体制の周知を図るため、定期的に調査することとしています。

4. 岩手県視察研修会の実施

災害対策委員会は10月26日から27日にかけて、東日本大震災時の災害物流に関する視察研修会を実施しました。岩手県トラック協会を訪問し、岩手県トラック協会事務局及び岩手県職員から災害物流の経験を聞くとともに、静岡県災害対策に係る取組状況を踏まえた意見交換を行いました。また、当時の緊急物資の一次集計拠点となった岩手産業文化センターアピオの視察を実施しました。



〔10〕 協会施設整備事業

1. 整備事業

会員事業者及び従業員の教育研修、福利増進、利用者への輸送相談所、また災害時等の緊急輸送施設として地域の拠点化を図るため、下記センターについて整備を実施しました。

○伊豆トラックサービスセンター	センター補修工事	7月
	事務室エアコン代替工事	7月
○東部トラックサービスセンター	プロジェクター代替工事	3月
○清庵トラックサービスセンター	外壁塗装補修工事	9月
○静岡県トラック会館	全熱交換換気フィルター交換工事	1月
	理事会室プロジェクター代替工事	3月
	Wi-Fi設置工事	12月
○中部トラックサービスセンター	外壁塗装補修工事	3月
○西部トラックサービスセンター	玄関軒漏水補修工事	4月
	プロジェクター代替工事	3月
○北遠トラックサービスセンター	蛍光灯交換工事	5月
○研修センター	植栽改修工事	8月
	駐車場改修工事	10月
	照明器具LED工事	3月
○鷹匠会館	外壁塗装工事	3月

〔11〕 その他の事業

1. 全ト協自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請等受付事務

全日本トラック協会が実施した燃料貯蔵設備の導入・整備に係る助成金事業に係る交付申請等の受付事務を執り行いました。

〔受付期間〕 8月 3日～11月 2日

〔申請総数〕 4件（4社） 〔申請総額〕 400万円

2. 令和2年度運行管理者試験（静岡県会場の実施）

①第1回試験 8月23日実施

ツインメッセ静岡（受験者）1,187名

②第2回試験 3月 7日実施

ツインメッセ静岡・静岡県トラック協会 (受験者) 532名

〔12〕 調査事業

トラック運送事業に関連する統計や施策上必要となるものについて、会員の協力を得て各種調査を実施しました。

1. 軽油価格等調査

県内の軽油価格の動向を把握するため、毎月160社を対象とした購入価格の調査を行ったほか、トラック用尿素水の購入価格調査を行いました。集計結果については、各分室、経営改善委員へ報告するとともに、「トラック情報誌」やホームページにより、価格動向情報として提供しました。また、全ト協による全国規模での軽油価格の動向把握に協力し、毎月10社を対象とした購入価格調査を実施し、全ト協からの情報（集計結果）については各分室へ情報提供しました。

2. 月別輸送実績調査

毎月会員事業所に配布している輸送実績報告書について、回答のあった事業者（協力依頼180社）を対象に集計し基礎資料として活用するとともに、協会発行の「トラック情報」およびホームページへ結果を掲載し会員事業者へ情報提供を行いました。

3. 中小企業信用保険法業種指定に基づく輸送実績等調査

中小企業信用保険法に基づく「セーフティネット保証5号」において、一般貨物自動車運送業並びに特定貨物自動車運送業が継続して業種指定を受けるため、全ト協が行う調査に協力しました。

〔13〕 申請・届出等処理関係

1. 事業計画変更に係るもの

①書類取扱（件数）

増	車	2,763
減	車	2,596
配	置	32
代	替	71
認	可	27
変	更	97
計		5,586

②車種別増減車状況（台数）

	増 車	減 車	計
普 通 車	4,656	4,548	108
小 型 車	297	288	9
牽 引 車	351	348	3
被牽引車	308	269	39
計	5,612	5,453	159

2. 管理者の選任・変更に関するもの

運行管理者 154件 整備管理者 73件

〔14〕 公益目的支出計画事業

平成25年度4月からの一般社団法人への移行に伴う公益目的支出計画として、次の2つの事業を実施し3月末までの支出は次のとおりです。なお、当年度は新型コロナウイルス感染症対策により事業を一部縮小して実施しました。

① 継続事業1 「トラックの森」づくり事業

支出額 4, 658千円

② 特定寄附 公益社団法人全日本トラック協会への寄附金

支出額 5, 774千円

合計10, 432千円

以上が令和2年度における本会の事業執行状況であり、定款の定めるところにより報告いたします。